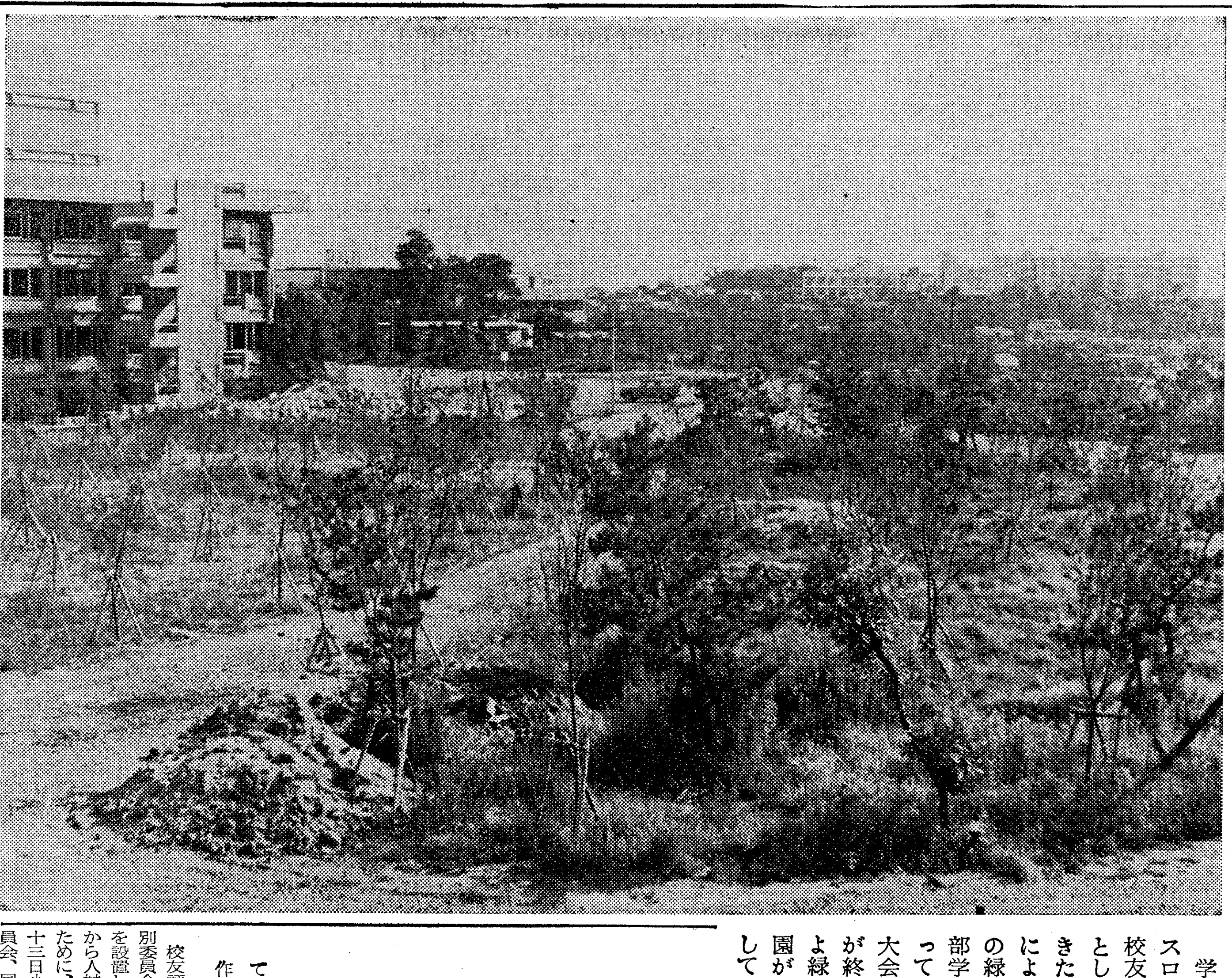
關大

発行所
関西大学校友会
吹田市山手町3丁目3番35
発行人　神屋敷民蔵
電話大阪（388）1121代表
振替口座大阪55594番

千里山に"緑の学園"完成



学園を緑に―のスローガンの下、校友会事業の一環として推進されてきた「植樹募金」による千里山学園の緑化は、社会学部学舎の完成をまって、このほど関大会館一帯の植樹が終わり、いよいよ緑に包まれた学園が完成しようとしている。

コンタクトレンズ
登録　商標
メガネ
大学堂
本店　心斎橋筋
TEL（271）7891
支店・阪神百貨店5階
・オ一生命ビル専門大店

論壇

学生運動と大学の苦悩

今年に入ってからの学生運動はまず、西の「佐世保」――エンタープライズ――で幕を開けた。続いて東の「成田」、「三里塚」へと飛び火し、激しく荒れ狂った。そして、ついには"大阪夏の陣"でもあるまいが、足元の「伊丹」、「御堂筋」へと、大阪を舞台にするまでエスカレートしてきた。これらの運動は、安保・基地問題など特に政治的な社会問題を目的としたもので"七十年安保"を焦点とした一連の動きであり、次第に激しさを増して行くだろうと解説されている。

ここでは、学生の政治運動について論議する余裕を持たないが、学生の政治運動が激化し、エスカレートして行くだろうという予測は十分に成り立つにもかかわらず大学がその運動に巻き込まれて苦悩している今の大学の姿を取り上げたい。「佐世保」＝九大、「伊丹」＝阪大、「御堂筋」＝市大、といったように、学生の政治運動の直接の"根拠地"として大学構内が利用されたことは大学にとって新たな問題点を提起したものだといえる。もはや大学は、昔のように「大学の自治」を金科玉条にしていた時代と違って、激動する厳しい社会情勢の荒波に洗われはじめたことを意味しよう。このことを先月の阪大事件に例を取ると、学生活動家の一団は、岡田学長以下の涙ぐましい努力にもかかわらず、"教室占拠"を実力で押し通してしまった。この事件について、「暴徒と化した学生運動は徹底的に荒療治しなければならない」という声とともに、「暴力に屈した大学当局の弱腰」にも批判のほこ先が向き、はては、説得に当った「教授陣の無力さ」までこきおろすほどの批判があった。

しかしながら、今の大学には、あのような物理的な力に対する防衛力はなく、そこへ説得を試みても、無駄な骨折りであった。したがって、問題が「政治課題」であったことは、大学の盲点が巧みに利用され、大学にとっては不運であったとしかいいようがないのではないか。ともかく、彼らは、大学にあるいは学生大衆に対して、政治判断を迫っているのであろうけれども、そのために大学が学問研究の場を荒らされなければならない理由はどこにもないのである。問題は別なのである。

さて学生運動にも、先に述べた政治目的のものとややニュアンスを異にする大学紛争がある。全国の六十数大学で火の手が上がっているないしはくすぶっていると新聞は報じている。これらの紛争の原因は、医学生問題、学生会館問題、学費問題、米軍資金問題、学園民主化などさまざまである。ところが運動の進め方となると、決まってストライキ、学園占拠というコースをたどっている。そしてこの場合にもやはり世間の目は、大学に対して冷たい。もちろん学生運動に対しては論外である。学生にはさんざんたたかれ、また世間からも冷たく見られる大学。――これが現代の大学を象徴した姿である。

それにしても大学には次から次へと紛争の材料がよくもあれだけそろいもそろったものだと感心させられる。新制大学発足後二十年、社会変化とともに、大学は大衆化しマンモス化して行ったが内容的には、それに供なう改革に着手されていなかったという声も上がり始めた。当らずといえども遠からずというところかもしれない。大学の改革は、学生運動とは別個に着手されるべきものであったろうし、今後も系統だってなされなければならないものであろう。今の大学紛争が大きな社会問題となった原因の一つに、大学側のそういったたぐいのミスも手伝って、あまり運動に縁のなかった学生まで加わり、紛争を大きくしている。大学紛争の渦中にあって、学長をはじめとする大学側の対話の呼びかけの場面もしばしば見られたがどこの場合にも、ほとんど失敗に終っている。泥縄式の説法ではもはや通じないということを意味しているのではないだろうか。大学紛争の場面にも、武装した学生集団が出現するに及んでは、もはや言語同断で語りたくもないが、それがむしろ、多くの学生に対して共感のようなものを生みだしているということこそ、問題とされなければならないのではないのだろうか。

ほとんど全国の主要な大学で紛争が起っているにもかかわらず、関大がいまのところ比較的"平穏"であるからといって、手放しで喜ぶのは早計にすぎよう。なぜなら、ひとたび紛争が持ち上がれば、それはとどまるところを知らないからである。他大学の現状を「他山の石」として、改めて大学そのものを考え直さなければならないということを、全国の大学紛争は教えているのではないだろうか。そして、それらが整った上でなければ、説得の実も上がらないし、対話の効果も得られないということでもある。とにかく、大学では良識こそが最大の武器であって、暴力は無用であることを教えねばならない。

評議員候補者推薦大詰へ

昭和1・2期（2～10年　11～20年）に重点

校友候補者　推薦基準決まる

学校法人関西大学評議員の候補者推せんは、七月末日までに、評議員選考委員会に提出することになっているため、校友・大学教育職員・事務職員ならびに一高・一中教育職員などの各パートでそれぞれ選考作業を進めており、いよいよ大詰めの段階に入った。

校友評議員候補者推せんは、特別委員会（委員長　松村睦鴻氏）を設置して、広く校友の各界各層から人材を求めるべく万全を期すために、六月三日全体委員会、同十三日小委員会、同十五日全体委員会、同二十七日小委員会、七月二日全体委員会、同九日小委員会と審議日程を重ねてきており、選考方針ならびに基準を定めるとともに、諸種の選考資料を集めて、月末までには答申する運びである。

校友会で校友評議員（五〇名）の候補者（一〇〇名）を推せんするのは、今回で二回目であるが、大学の経営に参画する評議員候補者を十万校友の中から推せんすることは労多き作業である。六月十五日の第二回委員会では選考方針および基準を次のように決定し確認した。選考方針は、

①法人の評議員の性格と任務に鑑み、経営の才と社会的経験に富んだ識見のある視野の広い人材を、校友の各界各層からバランスのとれた推せんをすることを選考にあたっての基本方針とする。

②出身期別は㋑大正期以前、㋺昭和一期（昭和二年―昭和十年）、㋩昭和二期（昭和十一年―昭和二十年）、㊁昭和三期（昭和二十一年以降）の四期に分ち、社会経験および社会的活躍の実態に鑑み㋺㋩の二期に重点をおく。

③職業分野は、各界の校友数を勘案して、代表者数を考慮するが、関西大学の特殊性をも勘案する必要がある。

④地域は、広く全国的に校友の数に比例して推せんしたいが、評議員会には定足数の関係もあるので、原則として大阪を中心に東は東京以西、西は岡山以東とする。

などの選考基準を定め、校友名簿、代議員名簿、上場・非上場会社職員録（ダイヤモンド社）ほか諸種の参考資料を集めて検討し、かくれた人材の発掘にもつとめている。

松村委員長談　法人大学の評議員の大半を占める校友評議員の候補者を推せんすることは、校友会にとって重大な責務であり、責任の重さを痛感している。校友会で候補者を推せんするのはこれで二回目であるので、前例を十分斟酌検討するとともに私学経営の当面する難局にも対処するための有為な人材を選考して推せんしたいと腐心しています。なにぶん十万余の校友の中から、法人評議員にふさわしい人材を選ぶことでありますので、各種の資料よりもれなく抽出した上で、十分検討を重ね、限られた期間内に百名の候補者を推せんして答申したい。

東西学術研究所
「紀要」を創刊

関西大学東西学術研究所（所長　高橋盛孝教授）は、これまで研究成果を「東西学術研究所研究叢刊」としてパンフレット形式で刊行していたが、このほど「東西学術研究所紀要」第一輯として創刊、同研究所の研究成果を世に問うことになった。

現在の大学は、「外には大学の危機が叫ばれ、内には研究の不毛が唱えられる昨今である。この巨大な総合大学の中において、本研究所はいかに適正な位置を回復し、どうして内外の期待にこたえてゆくかが、真剣に検討されねばならない時期に来ているようである。思うにそれは、これまでの伝統を無視した官僚的改革でなしとげられるものではあるまい。さりとてともすれば高踏的（？）と見られがちなアカデミズムを墨守することも反省されなければなるまい。内には独自の伝統を生かしつつ、外には学内外の期待に対応するところの、血の通う研究体制を確立することが目下の急務だと思う。いま研究所の所員一同は、その道を真剣に考えている。」（編集後記から引用）という認識と意欲が、この「紀要」の創刊に実ったものであろう。同紀要第一輯は、左記の各編を収めている。

諸陵寮式の成立事情その他　吉永登
日本書紀の用語よりみた巻々の特色についての二、三の考察（特に景行四十年条、神武即位前紀戊午年及び天孫降臨段本文条）　横田健一
比較の意味Ⅱ　小川悟
内閣文庫の購来書籍目録　大庭脩
古事記上巻に見える歌謡と呉音　高橋盛孝
マラヤにおけるザカート制度の現状　藤本勝次
≪Les Nourritures terrestres≫以前のAndré Gide ①モラルの問題―　重本利一

教授登壇 ㊶

□…文学部鈴木祥蔵教授は、教育学科が増設されて二年目を迎えているため、学科・学会づくりに多忙である。この学科づくりを、第一回目の卒業生を出す昭和四十五年までには完成させたいと意欲的であった。ところが、九月末が任期の文学部長のポストが内定し、「学部全体の仕事をする余裕はないんだが」と、ふってわいたような人事に当惑ぎみで、「だから、学部長としての方策もプランも今すぐに聞かれても、まとまったものはないんでね。今から構想を練って九月までに考えをまとめてみようと思います」

――ただ、総合大学における文学部の役割りは大きなものがあるが、経費がかかる割には実学的な意味においては、効率は悪いというのが現状で、これを学生にみっちり教育するにはどうするかというのが一つの問題点でしょう。――

□…「大学の自治」をめぐる問題では「社会的な激動期にある時代なので、その点を考慮に入れた上で大学行政、大学問題を考えて行かなくてはならないような気がする。そういう意味では、現在の大学は、社会的に存否が問われているのではないかと思う。大学教育を、学部教授会のあり方を通じて勉強したい。」

文学部長に内定した
鈴木祥蔵教授

□…鈴木祥蔵（すずき　しょうぞう）教授は宮城県出身で、大正8年生れ。昭和18年の9月京大文学部哲学科を卒業後、大学院に在籍のまま召集を受け、中支・満州・北京を転戦、三年間抑留生活を過ごし、昭和23年11月帰国した経歴を持つ。本学には昭和24年非常勤講師、同25年専任講師となり文学部哲学科に所属、同42年教育学科設置とともに教育学科に移った。助教授時代に、若手の代表で第一回の評議員を務めたことがあり、その時には、岩崎元学長から「鈴木というのは、どんな男かね」と聞かれたことがあったそうである。今ではもう、若手とはいえなくなったが、学生の討論会や講演会によく引っぱり出される。論をたたかわしてもまだ学生には負けないとは教授の弁だが、「学生のいいたいことまで話してくれるから便利がいい」というのが学生の評判。学生には信頼されている。

文学部で教育原理、教育学概論、教育実習、大学院で教育哲学研究を担当されている。学生時代は俳句の同人。陸上競技もやられていたそうである。NHKの朝七時半から「親と子の窓」に原稿を書かれている。住居は、東淀川区小松南通3の10の1。

教育後援会主催父兄懇談会の一風景

各地で父兄懇談会

教育後援会が夏休みに

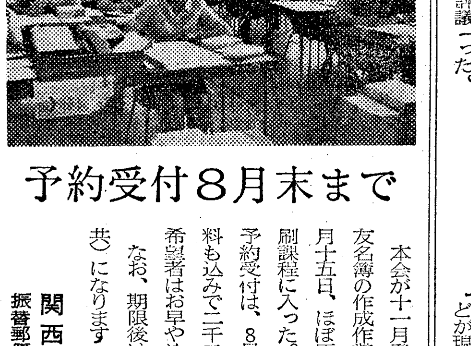
関西大学教育後援会では、七月十四日の宮崎市を振り出しに九月八日の岐阜市まで「地方父兄懇談会」を開催する。

この懇談会は、大学から理事長、学長、学部長等が出席し、地方在住の父兄と膝を交えて大学の教育方針・学習・就職などの諸問題について、種々の説明をしたり、父兄から直接、大学に対する意見や希望を聞き、親しく懇談しようというもの。

大学からの出席予定者は、久井理事長、中谷学長、杉原教学部長、池垣法学部長、岩本法学部長代理、壷井文学部長、藤本文学部長代理、松原経済学部長、鯰江経済学部長代理、広田商学部長、清水商学部長代理、臼井社会学部長、広田社会学部長代理、太田工学部長、前田工学部長代理、小川就職部長、津川就職主事、坂部法学部事務長、森文学部事務長、中山経済学部事務長、有福商学部事務長、旦社会学部事務長、須賀井工学部事務長、鉄井就職課長、中川就職課主任らが参加する。

日程は▽7月14日　宮崎市　明治生命館▽7月16日　大分市　明治生命館▽7月19日　福岡市　明治生命館▽7月21日　広島市　平和記念館▽7月27日　敦賀市　農協センター▽7月28日　金沢市　労働会館▽8月4日　松山市　市民会館▽8月6日　高知市　高知電気ビル▽8月23日　ナショナル電化センター▽8月25日　福知山市　厚生会館▽9月7日　浜松市、市民会館▽9月8日　岐阜市、商工会議所

校友名簿・印刷課程へ



予約受付8月末まで

本会が十一月発刊を目指している校友名簿の作成作業は、順調に進み、七月十五日、ほぼ原稿の作製を終わり印刷課程に入った。68年版校友名簿の予約受付は、8月末まで、頒価は郵便料も込みで二千二百円、予約申し込み希望者はお早やめにお申し込み下さい

なお、期限後は、二千五百円（送料共）になります

関西大学校友会
振替郵便　大阪五五五九四番

岩波映画
「関西大学」完成
学生を中心に一年を描く

関西大学教育後援会協賛のもと岩波映画製作所の手で進められていた関大映画は、夏の学生活動の部分（約三分）を除いてほとんど完成し、題名も「関西大学」と決った。

この映画は、学生を中心に関西大学の一年間を追ったもので、入学式の場面から始まっている。学長、理事長のあいさつを聞く緊張した学生の姿、父兄の熱心な顔などが現われ、新入生の感想、父兄の希望などが語られる。

空中から見た壮大なスケールの関西大学の全景のあと、LL教室での語学授業、工学部の実験風景など各学部の講義風景が次々と紹介され、随所に教授と学生の意見がおりこまれている。また一、二年生の授業、三年生、四年生の授業と各学年別の議義内容が解るよう立体的に描かれている。

学生生活のもう一つの面、クラブ活動も、体育クラブをはじめ、文化クラブも数多く登場し、青春をかけた学生の生活をとらえている。

毎年十一月に開かれる関大の最大の行事、千里祭はさすがにはなやかで、中でも暗闇にたいまつの火がゆれるキャンドルサービスの場面は感動的である。

最後の卒業式、大の男が泣いている。卒業証書を手にした者の口から出る言葉は四年間の関大生活そのままをあらわしている。教授と共に記念写真をとる者、振袖姿の女子学生……感動的な場面が続く。

大阪を離れた父兄・校友が関大を、また学生生活を知るにはかっこうの映画である。

新発売！　創立50周年
掛け捨てにならない
長期総合保険
日本一の営業網富士のマークの
富士火災海上

掲示板

◇夏期休暇中の事務取り扱い◇

大学では、七月八日から八月三十一日まで夏期休暇に入ったので、休暇中の執務時間は次のとおりに実施されることになった。

7月8日～7月31日　9時～15時
8月1日～8月10日　9時～12時
8月12日～8月20日　一斉休業
8月21日～8月31日　9時～12時

渡航

小野勇文学部教授は6月25日在学研究員（調査）として英国へ、伊丹から出発した。

槇悌次法学部教授は、5月21日在外研究員として英国へ、伊丹から出発した。

谷村正義工学部教授は、7月14日伊丹発の日航機で、在外学術研究員として欧米諸国へ向けて出発した。

小林宏行文学部専任講師は、7月10日英国へ出発。オックスフォードで開かれる英語夏期学校に参加し、8月20日まで滞在する。

帰国

東浦浩工学部助教授は、7月8日午後一時半、伊丹着日航機で在外学術研究を終えて帰国した。

葦の雫

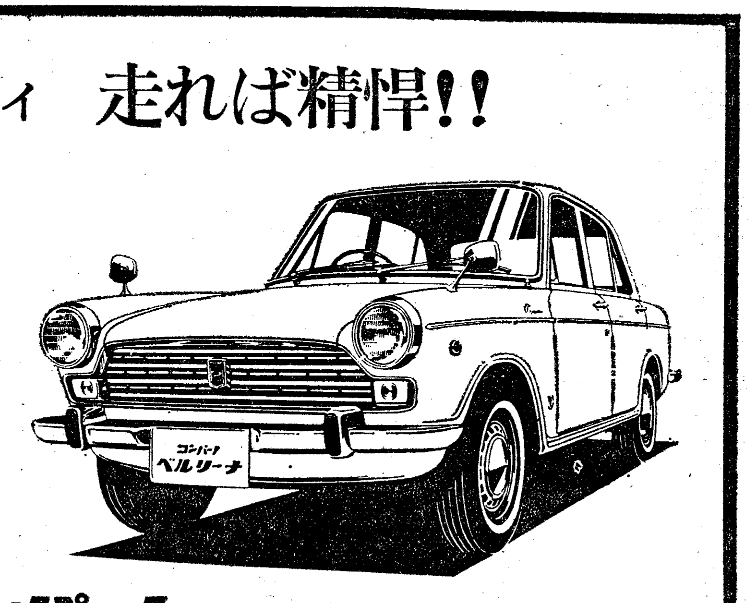
「ハレンチ」という言葉が若者の間で、流行語として使われているそうである。ハレンチ―即ち破廉恥が語源で、広辞苑によると、恥を恥とも思わぬこと、はじしらず、鉄面皮、厚顔、無恥、不正不徳の行ないをなすこと、職務または地位をけがすこと、とある▼この言葉の意味するところ、政治といわず社会といわず、今日、いかに破廉恥が横行していることか。これを流行させた若者の心に、諷刺と批判精神があったとしたなら、これは大した社会批評家だが、用いられるところは、およそこれとは無縁。ハレンチとはHALENTHIと発言するのであって、漢字ではないし、日本語でもないのだそうである▼新聞、雑誌でこの流行語をとりあげたのを読むと、漢字の「破廉恥」が何を意味するかわからないのはもちろん、読み方もわからない者がワンサといるという。日本語の冒涜、厚顔無恥、文字どおり破廉恥だと、道学者先生のご托宣。言わんとするところは、如何に近ごろの若者が文字を知らないか、というところに尽きる。これを国語教育の在り方からとらえるというよりは、靴の上から足を掻くが如きもどかしさである▼大阪の某弱電メーカーでは、輸出の増大と、海外事業場の増加によって、外国語の研修を積極的に推進しているが、毎年二百名にのぼる大学高専卒の新入社員に対する実習期間中、まず国語の正しい使い方の研修を行なっているという。世界的な力を持つ企業だからこそ、外国語の研修もさることながら、日本語の理解が第一歩だという。厳しい入社試験の結果採用したエリート社員に、国語教育を改めてさせねばならない事実。企業にとってというよりも、教育の底流にある病根の一つだといえる▼東西で続発している学園紛争の中で、学生側から出される要望書などのデタラメなあて字を、教授が加筆訂正しなければならない事実がありながら、そんな学生集団に振り回わされている現状は、中学校卒業式の暴力沙汰と本質的には変わるところがないのではないか。時はあたかも就職のシーズンだが、大方の関大生諸君の健斗を祈りたい。

ライオンファイル
福井商事株式会社
大阪市東区平野町2丁目
取締役社長・福井庄次郎

日本橋一丁目
鎌田特許
弁理士　鎌田嘉之
日本特許部（631）20～25
審判部（632）20～21
外国特許部（641）20～24

太平出版＊既刊図書＊
経済学博士 板橋菊松著　社債法と社債信託論　A5判 600頁 ¥2000円 〒110円
経済学博士 中山幸市著　火災に因る災害補償制度　A5判 77頁 ¥150円 〒70円
中山幸市著　現代日本の百人　A5判 306頁 ¥680円 〒90円
中山正男著　毒舌一代　新書判 216頁 ¥280円 〒50円
中山幸市著　日本経済新聞連載 私の履歴書　新書判 92頁 ¥50円 〒50円
週刊文春編　大宅壮一人物料理スタミナ編　B6判 232頁 ¥380円 〒70円
遠藤実著　太陽も笑っている　B6判 254頁 ¥450円 〒70円
金子きみ著　雪と風と青い天　新書判 216頁 ¥280円 〒50円
中山正男著　花をたむけてねんごろに　B6判 226頁 ¥330円 〒70円
大宅壮一著　文化大革命と紅衛兵旋風　新書判 84頁 ¥50円 〒50円
川合勇太郎著　草津温泉史話　B6判 254頁 ¥500円 〒70円
中山正男著　つぎに来る旅人のために　新書判 134頁 ¥180円 〒50円
中山正男著　日本人ここに在り　新書判 110頁 ¥180円 〒50円
松村又一著　流砂（詩集）　B6変形 220頁 ¥600円 〒70円
木戸一花著　日照雨（俳句集）　B6変形 120頁 ¥450円 〒70円
最寄りの書店へどうぞ
太平出版株式会社　東京新宿局私書箱250号　振替口座 東京 27655番
本社　東京新宿駅南口甲州街道沿・太平ビル TEL東京03（343）1111大代表
大阪支店　大阪市西区阿波堀通り（地下鉄信濃橋下車西南角）TEL（531）7531代表
太平グループ　太平住宅　太平火災　太平木材　太平ビルサービス　太平設備　太平観光　ミノルフォン　理研映画　太平出版　太平印刷　太平会館
営業案内書御一報次第贈呈
来社歓迎　日曜・祝日でもご相談に応じます。

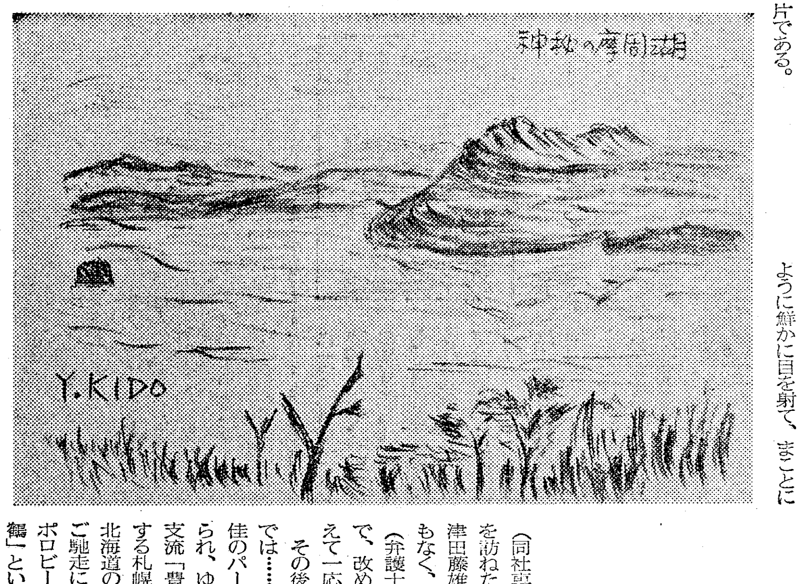
見るからにスポーティ　走れば精悍!!
このクラス
最強の高出力…高性能エンジン
ダイハツ　ニューコンパーノ
ベルリーナ1000
大阪ダイハツ販賣株式會社
大阪市福島区上福島南1丁目71番地
TEL 大阪（458）0031（大代表）


コンパーノ
ベルリーナ

北から・南から 各地支部だより

北海道支部を訪ねて

木藤安之



この小文は、去る六月三日、札幌で開催された第二回経営士全国研究会議に出席したのを好機に、校友会北海支部を訪問した際の断片である。

六月四日の札幌は二・三日前に比べて気温も上昇し、稀にみる快晴とのことであった。萌え出ずる新緑は街の息吹きを象徴するかのように鮮かに目を射て、まことにそう快である。

その日の午後、支部事務所の中田さんの指示に従って、北星タクシー株式会社に幹事の碇一夫氏（同社専務取締役・昭11専二法）を訪ねた。来意を告げ、同行した津田藤雄君と三人で話を始めて間もなく、支部長の藤田和夫先生（弁護士・大3専法）が見えたので、改めて樫本会長の伝言をつたえて一応儀礼的な挨拶を終えた。

その後は懇談になったが、ここでは……、ということで、眺望絶佳のパークホテル「石狩」に招ぜられ、ゆるやかに流れる石狩川の支流「豊平川」を見下ろし、躍動する札幌の町の歴史を偲びつつ、北海道の味を代表する郷土料理をご馳走になった。ここで飲むサッポロビールはまた格別で、「千歳鶴」という地酒も殊のほか美味い。

強固な"校友の絆"

母校と大阪に話題集中

話題はいつしか母校に集中して若き日の思い出で賑わい、千里山はどう変ったか、天六は、大阪は……などと、矢継早の質問が急湍の逆るが如く絶える間がない。私の説明に一々頷きながら、瞑想に耽けられる様子をみて、ああ、来てよかった、としみじみ思ったことであった。

在道校友の活躍ぶりをあれこれ聴くのも嬉しい限りで、思わず心の中で「関大万歳！」と快哉を叫んだ。

四方山話の後、藤田、碇の両氏が交々つけ加えられた「今の若い者（高校生のこと）は、関西の大学といえば直ぐ立命、同志社を口にし、わが関大を忘れたかの観があるが、われわれはこれが残念でたまらない。受験地が北海道に無いことが最大の原因だと思うのでこの点大いに考えてもらいたいしPRをもっとやって名声を高めて欲しいものだ」という母校愛のこの一言は、特に感銘深いものであった。

ホテルを辞してから、津田君の案内で内山公園に遊び、「薄野」「狸小路」などの繁華街を見て回った。さすがに道庁の所在地だけあって大都会の風格があり、人情もまた濃やかで、楽しい夜の"札幌探訪"を満喫した。

彼は昭和十年の「同期の桜」であるが、卒業以来初めての対面である。三十三年の歳月は互いの顔を忘れさせてしまったが、心の閃めきは瞬間にして学生時代に連れ戻し、歓談の泉は止めどもなく湧き続けた。終戦後、北支から引き揚げて種々の職業を携ったが、現在は、東北紙工株式会社の取締役・札幌営業所長の要職に在って奮迅の活動をしている由──。「同期の桜」に栄光あれ。

さてここで、もう一つの因縁話を語らねばならない。それはこうである──。

翌日からの旅行コースの中に温根湯温泉がある。そこに一人の校友が住んでいることを支部の会員名簿で発見した。その人の名は林恒吉郎さん。しかも、宿泊の予約をしているホテルの経営者である。天の配剤といおうか、奇縁といおうか、予期せぬ"友"に北海道の奥地で会えるとは……。

留辺蘂（るべしべ）の駅からバスの二十分は長かった。到着早々刺を通じるとたちまち部屋に上って来ての鄭重なご挨拶。痛み入る暇もなく、話は弾んでその行方はもっぱら母校や大阪に飛ぶ。

聞けば、桃山中学の出身で、昭和十三年に予科から経済学部に進んだが、二年の終りに中退し、その後、住友鉱業に勤め、長く福島の鉱山にいたが、家の都合で今ここに来ている、ということである。

無論、初対面の私ではあるが、"校友の絆"は強く、同氏の顔には恰も十年の知己の如く親近感が溢れ、追懐の情が漲り、歓待の嵐はいつ止むともなく深更に及んだ。林さんは手放しで喜んでくれたし、私も涙の出るほど嬉しかった。この時の感激は、今もって適切な言葉が見出せない。

この「奇縁・奇遇」は、思えば思う程、不思議でならない。その元が、コースを企画してくれた倅の構想と、旅館を選定した交通公社の係員の着眼とにあったわけであるから、何をさて置いてもこの二人に感謝しなければなるまい。

明くる朝、車で見送られて留辺蘂を去り、次の予定地に向かったのであるが、別離の際に林さんは言葉少なにこういった──。

北海道の山には入ってからもう十五年余りになる。その間、誰にも会っていない。わけても同期生の消息が知りたい。校友で北海道旅行をなさる方は是非立寄って欲しい。大いに歓迎する。何かの機会に皆さんにお伝え願いたい──と。

× ×

同氏から頂いた名刺をここにそのまま写しておきますから、旧知の方はもとより、校友の皆さん方林さんの希望を叶えてあげて下さい。紙上を借りて私からもお願い致します。

政府登録国際観光旅館
温根湯温泉湯元旅館
株式会社 大江本家
専務取締役 林恒吉郎
北海道常呂郡留辺蘂町
温根湯温泉
電話 二五一一番
自宅 温根湯市街
電話 二六〇二番

【追記】

原稿を編集部に渡してから数日後の今日（六月二十八日）、藤田先生から突然意外な知らせをいただいてびっくりした。──碇一夫氏急逝の悲報である。

私は、先生のこの手紙に胸を締めつけられて、暫し言葉が出なかった。この気持をどういったらよいのかもわからない。今の私にはただ「驚愕」というよりほかにいいようがないのである。

前記した「石狩」での会談からまだ一ヵ月も経っていない。その時の模様が急に頭の中を駆け巡り出した。──「曽根崎生まれの曽根崎育ち、生ッ粋の浪花ッ子だ」と、にこやかに笑談したあの温顔、北海道炭砿汽船時代の奮闘談、北星タクシーの経営談、在道校友の成功談などが交錯して……。

同氏に読んでもらうことを楽しみにしていた訪問記であるが、それはもう叶わぬ望みとなった。

無念──。

遥かにこの一文を君の霊前に捧げて遺業を讃え、謹んで追悼の意を表するのみ。

（きどうやすゆき・校友会常議員・昭10専二経）

愛媛東予支部が発足

初代支部長に野間氏が就任

東予支部の発会式に集まった校友

六月十六日、午前十一時から、今治市郊外の東予国民休暇村「ひうちなだ荘」において校友会本部より坂本龍夫氏・愛媛支部より阿部藤吾氏を迎え、校友三十五名が参加して東予支部発会式を開催した。

河上司氏（昭三五学一文）の開会宣言によって開会され、参加者全員による学歌斉唱があり、本部からの坂本氏、愛媛支部からの阿部氏による祝辞の後、愛媛支部より独立、愛媛東予支部を結成するに至った経過報告が山本勝明氏（昭三六学一経）によってなされた。

次いで議事にはいり、会則の審議及び承認が行なわれ、会則の定めに従って、支部長、副支部長の選出をし、次の人が初代の役員に決定した。

支部長 野間豊氏（大一五大法）瀬戸内運輸KK社長
副支部長 伊藤政義氏（昭九専二法）新居浜市役所庶務課長 菅俊雄氏（昭一二）今治市北郷中学校校長
安藤美佐雄氏（昭一八法文）安藤工業KK専務取締役

直ちに支部長、副支部長の挨拶が行なわれ、校友は心を一にして、母校関大の発展と、東予支部の発展のために努力すべく誓い合った。

また東予支部の事務所は「愛媛県今治市片原町 瀬戸内運輸株式会社内」に置くことにきめた。

その他協議事項として、次回総会の件や、現役との交流会などを話し合った。

発会式を終わるとともに、祝宴に移り、坂本氏の現在の大学の話や、会員それぞれが過ごしてきた青春時代の千里山の話に、なごりを惜しみつつ、午後四時全員和気あいあいのうちに散会となった。

六年ぶりの総会

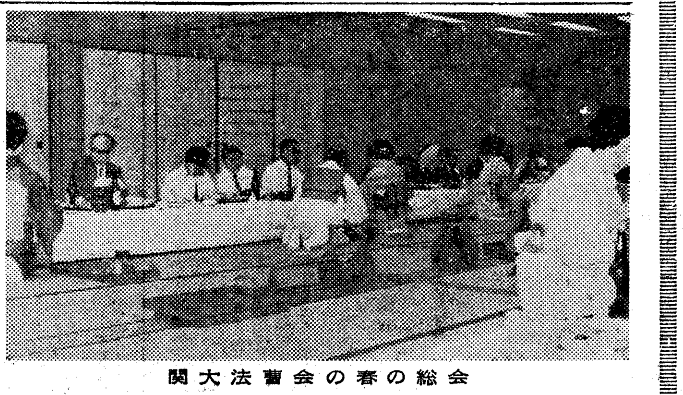
箕面支部発展へ幹事選任

箕面支部では昭和四十三年度支部総会を六月二十三日（日）午後四時より箕面市民会館において開催した。

総会は英喜照氏の司会により始まり、木藤安之副支部長の開会の辞があった後、広瀬勝支部長から"この機会により一層の発展をはかりたい"旨の挨拶がなされ、続いて当日本部から出席の樫本校友会長より"関大校友のきずなを堅く結束させ、母校発展の礎としたい"旨の祝辞が贈られた。

次に出席者による自己紹介があった後、議長に高田明氏を選び、総会議事に入った。

まず会務報告を野村吉治氏からなされ、主題の役員改選に関しては広瀬支部長を中心に審議の上、後日決定し、決定通知発送により承認と決まった。また支部の推進をはかるため出席者全員（後掲）を幹事として選任した。



関大法曹会の春の総会

6年ぶりに開かれた箕面支部総会

箕面支部では昭和三十七年以後六年ぶりに開催された総会とあって、懇親会では久しぶりに同窓のよしみを深め、一段と発展しつつある母校に話題の尽きぬ中を、午後六時半、学歌を斉唱し散会した。

当日の出席会員は次のとおり。

広瀬勝 榊原昌義 山田清太郎 永田広海 野村吉治 木藤安之 英喜照 高田明 小林康男 岡時寿 村井修 柏岡雄一 和久悦三 池永稔 谷田幸雄 山本劭 桝谷誠一 以上

『めし』の看板

大阪弁あれこれ

吉田三七雄（よしだみなお）

吉田三七雄

朝日新聞の学芸部のデスクをしていたとき、次の小説は林芙美子に書かせることに決定した。小説の舞台は大阪だ、お前は生粋の大阪生まれだから、小説のロケハンには、お前が彼女を案内してくれと、編集局長から突然命じられた。

それから約二ヵ月、心臓が悪くて、ひとり歩きの危い林芙美子さんを抱きかかえるようにして、僕は大阪のあちこちを案内した。

──線路下のトンネルをくぐると共同便所に、交番の派出所が左側にあった。

「ここね、ジャンジャン横町いうのですワ。昔は、この向うに通天閣いう、高い鉄骨の塔があったのですよ」

ごみごみとした狭い道筋と、両側とも同じような店並が続いている。すし、うどん、串カツ、マージャン、将棋クラブ、たこ焼、ホルモン焼、一杯五円の黒蜜、生命判断に、薬屋。丁度、東京の池袋界隈にそっくりである。──

林芙美子の「めし」は、こうして出来上ったわけだが、この題名の「めし」は、大阪の街々を歩いているうちに、白地に黒字で大きく「めし」と書いた看板の、あまりにも多いのにびっくり。

「わア凄い、ダンゼン好きになっちゃった！」

眼鏡の奥で眼をしょぼつかせながら、大きな声で彼女が叫んだことから生まれたものである。

彼女が、この「めし」の看板を見て、なぜ感激したのか。

それは、この小説「めし」が朝日新聞に連載される直前の社告で、

「私は日本人の生活に、めし以外に論じる重要な食物が、他にあるとは考えられません。めしの食いあげとか、めし代にもならんとか、日本の生活のなかに、めしを考えないで、パンばかりの政治でも、ちょっと困るのではないかと思います」

こう書いているように、彼女は「めし」というそのものズバリのことばの中に、庶民の町大阪の、深い人生の意味を汲み取ろうとしたからなのである。

ところで、この題名の「めし」について、大阪でも船場や島の内の中心地帯では、そんな下品な言葉を使わなかった。いや、船場では、「めし」というような言葉など、使うことさえ恥じたくらいであると、妙なところでケチをつけたひとがあった。

なるほど、大阪ではたいていの場合、この「めし」は、「まま」とか、「ごぜん」で、東京で「めしを食いねえ」と言うところを、大阪では「まま食べなはれ」とか「ごぜんおあがりやす」ということになるだろう。

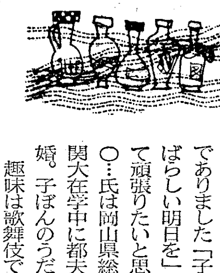
だが、僕自身船場の生まれであるが、なにも船場、島の内の言葉だけが、大阪弁であるとは思っていない。

現に、昔から大阪の場末とか街道筋には、「一ぜんめし」と書いた提灯がぶら下っていたのだから、大阪を舞台にした小説の題名が、「めし」であってもそれほど問題にすることはないと思うのだが、いかがなものだろうか。

ただ、近ごろ、ジャンジャン横丁とか、法善寺横丁というように、「横丁」がやたらと多くなってきたようだが、これはやっぱり、大阪流に「横町」と書いて「よこまち」と読んだほうが、いいと思うのだが、これも昔の大阪弁に、こだわり過ぎていると笑われるかも知れない。

（筆者は随筆家・朝日放送取締役・昭10大法卒・評議員）

人それぞれ



参議院議員に当選した 中村正雄氏

○…全国民の関心を集めた参議院「七夕選挙」も終り、校友では中村正雄氏が見事に当選した。同氏は、昭和十一年専二法卒。鉄道省に就職、大阪鉄道局に配属。昭和二十二年、同三十一年、同三十七年と参院全国区に当選の経歴の持ち主。四回目の当選の弁を語ってもらった。

校友の皆さん！国民のすべてが仲よく幸せに暮らせる社会をつくるために、左右両翼の暴力や権力者の専制に対決し、議会を通じてその目的を達成しようとの考えに立って、戦後の第一回選挙以来政治に参加し、特に民社党結党以来は、民社党と共に政治の道を歩んで来ました。そして今回四回目の改選を迎え、全国区から立候補いたしまして、参議院議員選挙を斗いました。

幸いにいたしまして、校友会の皆さんはもとより、私をご支持いただく多くの方々のご支援、ご協力によりまして当選の光栄によくし、引き続いて政治に参加するための議席を与えられましたことに対しまして、心からお礼を申し上げます。

私は今日おかれていますわが国の政治経済情勢、特に日米安保条約、沖縄返還、対中共外交等の問題をめぐって、国民の意思の合意をはかり、日本民族のエネルギーを実りある方向に結集しなければなりません。そのためには、親米反共一辺倒の自民党ではなく、また親共反米の社会党でもなく、民社党以外にその大事を担うものはないと考えます。

今回の選挙を通じて、民社党も躍進することができました。私は民社党と共に、国民の合意を求め、国民大多数が納得できる現実政策をもってこれからの政治に取り組みたいと思います。

特に私を育てて下さった関西大学の校友の皆さんや、これからの若い世代の人達のために学校教育の問題につきましても、私の選挙スローガンでありました「子供たちにすばらしい明日を」を中心として頑張りたいと思います。

○…氏は岡山県総社市出身。関大在学中に都夫人と恋愛結婚。子ぼんのうだそうである。

趣味は歌舞伎で、先代の雁治郎、梅幸、いまは歌右衛門、幸四郎のファン。映画俳優では山村聡、三船敏郎、など男っぽいのを、女優は高峰秀子のような庶民的なのが好きだそうである。阪神の村山実投手の地元後援会長でもある。

現住所は高槻市城北町一—一—一五
東京事務所 東京都千代田区永田町一 参議院会館内
大阪事務所 大阪市北区大深町大鉄局内 新国労本部内

母校の発展を

東淀川支部、総会

東淀川支部では去る六月二十三日に支部総会を開いた。前回以来の活動及び会計報告のあと、最近亡くなられた支部校友の冥福を祈り、黙とうをささげた。

矢野文雄支部長より、先般来各大学で紛争がおこっている実情であるが、関西大学でも何も問題が無いというわけではない。我々は校友として母校のよりよき発展のため一層の努力をしようというあいさつがあり、一同乾杯にうつった。お互いの近況を語りあうなかに、神吉等氏は近く経理学校を開設の予定というお話が出て、皆々前途の発展を祈った。会場は前回評判のよかった十三の三笠、なごやかな談笑のあいだに各位のおはこが披ろうされ、誠に楽しい一夕であった。

関大スポーツの振興を

体育OB会が懇親の集い

第一回体育OB懇親会が六月二十日午後六時から、関大会館四階の大集会室で開かれた。

この会は最近やや衰退しつつある関大スポーツを、将来大いに振興させるため、大学側、OB会、監督およびコーチが集まって、それぞれの立場から意見を交換し支援するために開かれたもので、学長、常務理事、学生部長、学生課長、体育OB会役員、体育各部長、監督、コーチら七十数名が出席した。

会はスポーツ懐古談などが出てなごやかなふん囲気で行なわれ、校友諸氏からも関大スポーツの振興がさけばれているので、今後もこのような懇親会を持ち、三位一体となって関大スポーツのため努力するなどが話し合われた。

関大法曹会

春の総会ひらく

稲野氏招き時局講演を聞く

関大法曹会は大阪の在野法曹の集まりで会員約三百名あり、春秋の二季総会を開いている。本年春の総会は六月二十六日午後五時半から北区曽根崎梅田観光ビル"多幸梅"で開いた。

あたかも参議院選挙たけなわであり、七〇年安保改定、物価問題など重大問題を前にして、審判はいかに下るかなど、その見通しについて毎日新聞社編集局長稲野治兵衛氏（昭16大法）の時局講演を聞いた。

また幹事長安富敬作氏が大阪弁護士会長に就任されたので、会務は副幹事長植垣幸雄氏が担当することなど決めた。

懇談会では司法修習生を終えて弁護士を開業された小山孝穂・新宅日出男・寺岡清の三氏の歓迎をも兼ね盛会であった。

「神戸日産関大会」が発足

顧問に中巻氏、会長は井上氏

六月二十二日、有馬陵風閣で、かねてから懸案の「神戸日産関大会」の発足にあたっての第一回総会を開いた。校友会本部からも坂本総務部長が出席して、出席会員二十四名の校友が参集、盛大に発足総会を開いた。

席上、役員の選出、会則の決定などが行なわれ、特に同会設立の主旨については、決して学閥を作ろうとするものではなく、紫紺の旗の下に学んだ仲間が相い集い研鑽をはかって、その力を企業の発展に結びつけるものであるとの説明を全員で了承した。関西大学に栄光あれと、全員学歌を斉唱。盛大裡にお互いが新たな結束と親近感を覚えながら、総会の幕を閉じた。会員は次のとおり。

中巻弘之（顧問、専務取締役）、井上稔（会長、販売部長）、佐々木貴浩（副会長、販売課長）、安居恒男（幹事、業務課長）、出口糾之（監事、会計課主任）、広瀬源治（幹事、販売課長）、大内貫靖（監事、販売課長）、中村喜一（販売課長）、橋本隆吉（本社販売部）、今田卯太彦（本社部品部）、飯尾道章（本社販売部）、藤本敏孝（兵庫営業所）、松下興治（兵庫営業所）、山本進一郎（本社販売部）、吉田秀夫（西宮営業所）、石庭祥太郎（本社販売部）、福田幸晴（本社販売部）、吉原捷夫（明石営業所）、三浦啓輔（姫路営業所）、森口良信（本社販売部）、森松直也（尼崎営業所）、百武正（兵庫営業所）、北条英司（本社販売部）、冨木良平（姫路営業所）、中西修二（本社部品部）

人事異動（6月1日付）

学生部長代理 商・吉信肅教授

校友だより

ソウル建国大学 曺圭甲教授から

本会が五月に訪韓した際、いろいろお世話を願ったソウル建国大学教授曺圭甲氏（昭17大予二、昭19大法）から便りをいただいた。

拝啓 先般の母校の校友の訪韓団一行が無事に帰国された事は、喜びの至りに存じます。

我ら在韓の校友達も、訪韓の校友等と座を交え、杯を交わし、懇談した時は、昔の学窓に一時ながら帰ったような気になり、実に忘れ難き良い思い出でした。

私は今般、アルゼンチンの首都ブエノス・アイレスで開催される万国国際法協会に、八月二十五日に出席のため、八月二十日頃、韓国を立ち、約一週間アルゼンチンに滞在し、それから帰途アメリカに寄り、九月初旬頃、母校を訪問する予定です。その折はよろしくお願い申し上げます。 敬具

一九六八年七月十日 曺圭甲

移転

▽田中俊二（昭四二学一法）枚方市西田宮町一一四—二二松下精工（株）松風寮
▽大源清（昭三八学二商）仙台市狐小路七
▽高田美代治（昭一九専二国）神戸市垂水区東垂水町一〇五
▽高谷崇雄（昭一四専二法）吹田市片山町二丁目五番地東二棟四〇六号【国鉄吹田操車場駅長】
▽竹内一男（昭一八大経）高槻市奥天神町二丁目七—一二【三和銀行検査部】大阪市東市伏見町四—一〇
▽武田栄文（昭三七学二経）吹田市片山町二丁目一一番東一一—三〇六号
▽達保孝（昭四二学一商）東大阪市小若江三—一三
▽佃啓三（昭三三学一商）東大阪市菱屋西一四五石田様方
▽寺井達成（昭三一学二経）守口市北寺方六二六番地
▽寺部一毅（昭一五学一法）愛知県安城市安城町赤子四五の七
▽豊永成登（昭三六学一法）尼崎市時友字猪名ノ北三七二
▽中井一郎（昭三五学一経）兵庫県川西市寺畑字塩谷三—二八
▽中川浩（昭四一学二法）宝塚市鹿塩二丁目一三の五九
▽中西武（昭四〇学二商）池田市石橋町四丁目二三番九号
▽仁田義仁（昭一六専一経）東京都世田谷区鳥山町一六七三【協和醗酵工業（株）東京支社】東京都中央区八丁堀二—七東八洲ビル八階
▽西竜男（昭二七学二経）高槻市千代田町二四—九府住高槻南五三五【大阪府庁総務部厚生課係長】
▽西脇義隆（昭三四学一経）大阪市都島区中野町四—二一桜の宮荘
▽能勢正一（昭一一専二商）宮崎県延岡市愛宕山七八の二四
▽荻原弘（昭三一学一法）大阪市北区天満橋筋四—一大阪営林局アパート一号館一六号
▽林博（昭三六学一商）大阪市住吉区山之内町二五六の一〇【林会計事務所】
▽伴良太郎（昭二七一高）大阪市旭区大宮北之町二—一一【万才石商事】
▽平田栄福（昭一二法政）河内長野市千代田台町四番一二号【財団法人大阪港湾福利厚生協会】大阪市港区五条通三丁目四一番地
▽平山毅（昭三九学一法）吹田市原町四丁目五番地
▽藤永国隆（昭一七大法）吹田市豊津町五〇—一三【学校法人成城学園理事長】高槻市成合一の三
▽細川忠（昭三三学一商）尼崎市西昆陽字宮の北一番地宮の北団地一〇棟一〇三四
▽細見忠夫（昭三四学一法）大阪市阿倍野区播磨町三丁目三ノ八【大阪ナショナル中央販売（株）本社総務部経理課】大阪市天王寺区上之宮町二二の二
▽堀浩一（昭三九学一法）千葉県松戸市胡録台一四三—六梨の木荘内【聯合紙器（株）東部営業部営業課】東京都千代田区内神田二—一五—九
▽牧野昌輝（昭二五専一商）枚方市楠葉一一四三
▽松井昭典（昭四一学一法）兵庫県城崎郡香住町沖浦
▽松本喜代一（昭三五学一商）三重県上野市西条六四五【広瀬建設（株）本社】大阪市東区北浜二—一四〇広瀬ビル内
▽丸山泰義（昭三八学二法）東京都東村山市富士見町一の二四三六公務員第二住宅第六六号
▽三村文彦（昭四〇学二経）枚方市渚元町一四の一六
▽三宅寿（昭四二学一法）宝塚市川面北池田五の二
▽南進（昭四二学一経）吹田市大字山田下六七八の一東京生命第二寮【東京生命保険（相）東月掛営業所】

改姓名

【 】内は旧姓名

▽吹田亮弘（昭三三学二法）【吹田稔】神戸市灘区一王山町二の八県公舎一〇号【兵庫県庁秘書課】神戸市生田区下山手通五—一
▽神田穣二（昭三九学一法）【十三穣二】神戸市長田区西山町二丁目一〇〇

会と催

◇東支部総会 7月24日午後5時30分から 天満橋松坂屋西隣大阪旅行会館3階
◇年輪会総会 7月21日午後2時 日動火災宝塚寮

英国サビルロウコールマン社・英国T・B&サンス社日本総代理店
最高のおくりもの カタノ紳士服地
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目（電停前） 電話 大阪（230）〇五六五・〇五六六・〇五六七
大阪駅前店 第一生命ビル 専門大店 電話 大阪（340）〇七九二
カタノ良イ カタノ凝ラヌ カタノ崩レヌ カタノ洋服店

袋物（贈答用品）の 廣島屋
カタログ進呈
財布・鞄 ETC.
（50ケ以上承ります）
株式會社 廣島屋本店
大阪市東区博労町1丁目26
TEL大阪（261）2431（代）
専務取締役 蔵田廣造
（昭和25年旧制経済卒）

赤松政雄 天王寺区空清町五 西川興業ビル一階 電話大阪（762）〇三三四
東栄 （541） 東区横堀二丁目一八 電話大阪（231）二五二八
阿部甚吉 大阪市北区富田町一八番地 島根ビル三階 電話大阪（361）（364）〇七六四—五 二一九一—三
一木正光 堺市一条通三番四号 電話 堺 ③〇五七九
植垣幸雄 東区本町四ノ一五中江ビル 電話（251）三七二一・四〇八九
上原洋允 町彰義 東区谷町一ノ二五和田ビル内 電（941）三二〇九（942）三七一七
宇津呂雄章 北区宗是町一番地 大阪ビル八階八二二号室 電話大阪（441）二八二三
梅原貞治郎 東区備後町二丁目二 野村ビル五階五一七号室 電話 大阪（261）一七四〇
大月伸
大原法律事務所 大原篤 大原健司 （530） 北区若松町二二 電（364）〇三六一（362）九一六一
押谷富三
越智比古市 東区平野町二丁目二三 電（231）六〇一六（203）七三四九
関西大学校友会長 樫本信雄 北区堂島上二毎日産業ビル 電（361）五一四〇（341）五三〇四
加堂正一 福島区上福島南一ノ一〇七 電話 大阪（451）六〇六二
木村楢太郎 天王寺区上本町八ノ三九 電話（771）六六一五～六
木村吉治 北区老松町三丁目四五番地 老松ビル三階 電話 大阪（361）（362）六〇一五 七五一四
渋川鶴蔵 北区絹笠町八番地 電話大阪（364）五三四〇
白井誠 南区安堂寺橋通一ノ四四 安堂寺橋ビル四階 電話 大阪（261）〇九二四
杉谷喜代 北区天満橋筋一丁目三九番地 西島ビル四階 電話 大阪（352）五一〇六
第一法律事務所 鷹取重信 家近正直 北区梅ケ枝町104 近宣ビル七階 電話（361）五一四九（364）二八六九
田中藤作
棚野誠幸 東区備後町三丁目二五番地 長谷ビル四階四〇一号室 電話 大阪（261）三二三四
谷口茂高 北区絹笠町大江ビル二階204号 電（361）三二六五（362）五六〇七
田村徳夫 北区絹笠町五〇番地 堂ビル六階六二二号室 電話大阪（361）三六〇五
段林作太郎 北区若松町 裁判所北門東側 電話大阪（364）〇三二一 〇二六九
鳥巣新一 東区淡路町二野口ビル四階 電話 大阪（202）〇二〇六
中井弥六 北区梅ケ枝町一四〇番地 共栄ビル二階二二号室 電話 大阪（364）六〇六一
中村公男 南区東清水町五四番地 電話大阪（271）三〇二八
鍋島友三郎 東区今橋一丁目一番地 老番館ビル 電話大阪（231）六〇〇一～五
浪江源治 北区老松町二丁目十三 北区商工会館 電話 大阪（341）六四[illegible]
西浦義一 南区安堂寺橋通一丁目四四 安堂寺橋ビル四階 電（261）〇九二四（271）八九二三
西村登 北区絹笠町一六番地 大江ビル四階四〇九号室 電話（361）〇〇三七（364）一九〇七
西本剛 北区梅ケ枝町一四四番地 千代田ビル七階 電話 大阪（362）九六二三
藤原光一 東区北浜二丁目八〇 北浜ビル 電話大阪（231）三八二八 四七八〇
前田常好 北区絹笠町大江ビル三階 電話（361）六八六六
南政雄 北区老松町一甲屋ビル三階 電（361）八五一七（364）八七七三
関西法律特許事務所 村林隆一 今中利昭 北区曽根崎上三国道ビル九階 電（364）三一二三（361）九二八六
代議員会議長 安富敬作
山口周吉 西区江戸堀北通一ノ一九 オカダビル二階 電話 自宅（671）五八七六
暑中お見舞申し上げます
校友弁護士有志

七年ぶり 五度目の優勝
西日本学生バスケット選手権

西日本学生バスケットボール選手権大会決勝戦（関大—同大）は七月七日、大阪府立体育館で行なわれ、関大が長身選手の活躍で後半逆転し、七年ぶり五度目の優勝を飾った。

この大会は西日本の大学六十二校が参加し、四つのブロックに分れて、トーナメント方式で戦い、各ブロックの優勝校四校がリーグ戦を行ない勝者を決める。

関大は、一～三回戦を順調に勝ち進み、ブロック決勝の近大戦で途中一度逆転されるなど苦しかったが接戦の末、95対81で近大を破り、決勝リーグでも甲南大、大商大をそれぞれ94対75、70対44で下した。

決勝戦、関大は前半あまり調子がよくなく7点リードされたが、勝てるという信念が選手にあり、後半ゴール下の防御を藤原、井上、住友ら長身選手で固め、同大の得点を許さず、56対26と逆転し、85対62でみごと優勝した。

各校との対戦成績は次のとおり

【一回戦】
関大 130（62—19　68—15）34 神商大

【二回戦】
関大 113（70—33　43—16）49 鳥取大

【三回戦】
関大 79（34—26　45—20）46 立命大

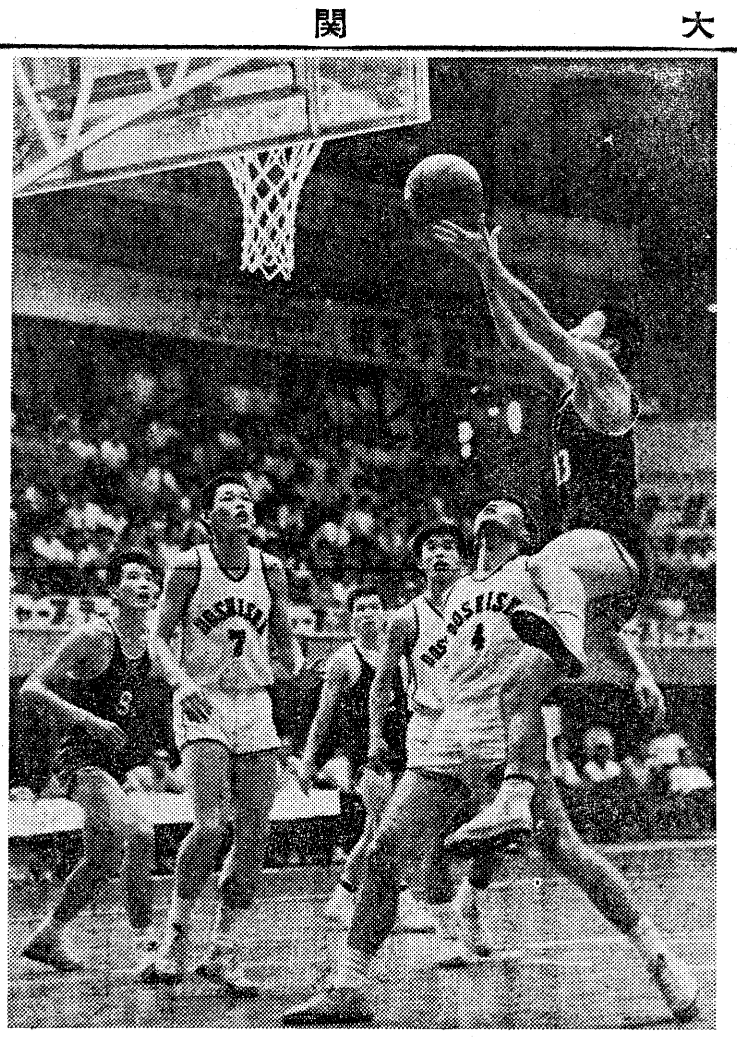
【ブロック決勝戦】
関大 95（49—49　46—32）81 近大

▽決勝リーグ

【一回戦】
関大 94（41—45　53—30）75 甲南大

【二回戦】
関大 70（34—29　36—15）44 大商大

【決勝戦】
関大 85（56—26　29—36）62 同大


決勝リーグ同大—関大、後半関大福岡⑬シュートを決める
（毎日新聞社提供）

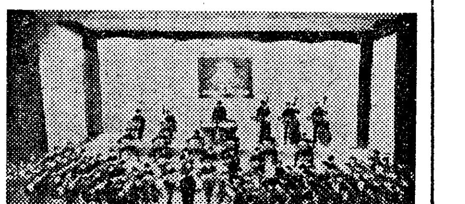
探検部に初の文化功労賞
千里 ミュージックフェスティバル

関西大学文化会主催の第十九回千里ミュージックフェスティバルは、六月二十一日午後六時から大阪フェスティバルホールに二千名の観衆を集めて開かれた。

参加した六つのクラブが日頃の成果を発表し、おしみない拍手を受けた。グリークラブは男声合唱組曲「月光とピエロ」の三重奏を、続いて奇術研究部の四人がカードなどを使った得意の奇術を行ない、能楽部は〝雲雀山〟〝桜川〟など名場面の優雅な舞いを演じた。

休憩のあと邦楽部が尺八二部、箏三部の五重奏の器楽合奏曲〝花咲く頃〟を、マンドリン倶楽部がヴェルディの〝運命の力〟、ヘンリー・ゴートルの〝道化役者の秘密〟、シューベルトの〝白鳥の歌〟など五曲を演奏した。最後に交響楽団が、ベートーベン作曲の交響曲第五番〝運命〟を演奏。

また、多年にわたり関大文化に寄与し、顕著な活動を成しとげてきたクラブを表彰するためつくられた文化会功労賞の受賞式が同時に行なわれ、第一回文化会功労賞が探検部に贈られた。


千里ミュージックフェスティバルでマンドリン倶楽部の演奏

津田君、初優勝飾る
全日本学生空手道選手権

第十二回全日本学生空手道選手権と東西対抗戦は六月三十日、東京の日本武道館で、百八十校から選ばれた選手七十名が参加して開かれた。

個人戦で、関大の津田圭輔君（法四）は、準決勝で日大の前田君を、決勝では法大の福味君をそれぞれ合わせ技で破り初優勝した。

なお東西対抗戦は大接戦の末、11—11で、昨年に引続き引分けとなった。

【準々決勝】
津田　判定　樽（天理大）
【準決勝】
津田　合わせ技　前田（日大）
【決　勝】
津田　合わせ技　福味（法大）

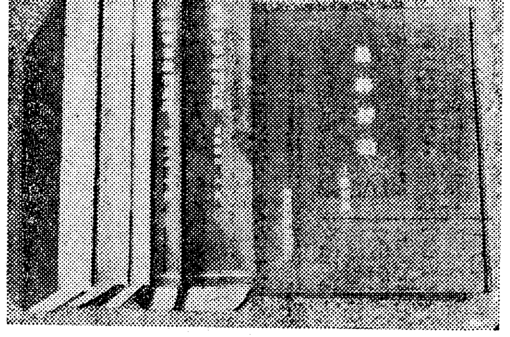
関大蔵書　文庫をたずねて
貴重な近代日本史
速記録にない尨大な書証と資料
極東軍事裁判記録

現在、「明治百年」をめぐって賛否の議論が沸騰しているが、われわれが単なる心情的ないしイデオロギー的発想を避けようとすれば、何よりもまず厳正な事実判断から出発すべきことはいうまでもない。むしろ「明治百年」を契機として、近代日本の総点検の風潮が喚起されることこそ望ましいであろう。最近おびただしい歴史的ドキュメントや回顧録の刊行に交って、「極東軍事裁判記録」の復刻（雄松堂、昭和四十三年）をみたことは、われわれ日本人の歴史的自己確認の事業に大いに寄与するものであった。

しかし極東軍事裁判の全貌をつかむためには「速記録」のほか、尨大な書証と準備資料にできるだけ丹念に目を通すことが不可欠であり、その意味で「極東軍事裁判」に関する記録の大部分が本学に所属されていたことは、われわれにとって大きな幸運であったといわなければならない。

極東軍事裁判は、昭和二十一年五月、東条英機、松岡洋右以下二十六名の「戦争犯罪人」に対する起訴状の朗読から始まり二年六ヵ月に及ぶ検事側、弁護側の激烈な論戦を経て、昭和二十三年十一月十二日の判決をもって幕を閉じたのであった。法理的にも事実審理の視点からいっても、この裁判には幾多の問題があったにせよ、ともかく、裁判の過程を通じて、それまで一般市民にとって秘密の帷に包まれていた数々のショッキングな事実が次第に暴露されていった。たとえば、軍部中堅層と民間右翼による軍事クーデター計画（三月事件、十月事件）、「満州事変」の導火線となった柳条溝爆破事件の真相、「南京虐殺」の状況、日ソ間の局地戦争たる「張鼓峰」「ノモンハン」両事件の経過「日独伊三国軍事同盟」「日米交渉」のさいにみられた外交と内政の緊迫した関連などがそれである。

この裁判に証拠物件として提出された貴重な資料のうち、「原田（熊男）日記」や「木戸（幸一）日記」のように、今日では原文が忠実に再現されているものも少なくないし、またその他の書証の多くも「速記録」に収録されているが、たとえば地図や実物写真（たとえば一九三二年、在モスクワ駐在武官の参謀本部あて報告でソ連側によって秘かに盗写されたもののリコピー）のように、そのままでは収録が不可能なもの、あるいは余りにも大部のために全部「速記録」に転載することのできなかったものもかなり残されている。そのほか法廷技術上の考慮から提出を差控えたり、法廷によって却下された資料で、今日からみると貴重なものも相当の数に上っている。そのようなもののなかには、日中戦争当時の中国共産党の活動に関する日本側秘密情報（たとえば山西省北部の「赤化」状況を伝える川越天津総領事より広田外相あて一九三五、七、二三付電）や日米開戦直前の米国側対日作戦計画（たとえば、リチャードソン米太平洋艦隊司令長官よりスターク米海軍長官あて一九四〇、一、二六付覚書）などが含まれている、このように極東軍事裁判に備えて、検事側、弁護側によって用意された資料は、実に書証約四〇〇〇通、却下資料約七〇〇通、未提出ないし撤回資料約一四〇〇通を数えるのである。



本学に所属されている裁判記録は、武藤章被告（昭和十四年十月より同十七年四月まで陸軍省軍務局長として、当時の最高政策決定機構における中枢的役割を演じた）の弁護人であった故岡本尚一氏の所蔵にかかるもので、同氏と生前親交のあった本学法学部川上敬逸教授の御斡旋により本学に寄贈されたものである。なお岡本氏は、先きに物故された清瀬一郎氏（東条英機被告の弁護人で事実上の首席弁護人として活躍）門下の逸材であった。

この記録は、もともと本学東西学術研究所に保管されており同研究所スタッフの御努力により、「速記録」については邦文英文とも整理されていたが、その他の資料は未整理のまま本館図書館に移管され、長くそのままになっていた。筆者が学生諸君の協力を得て、これら未整理の資料のチェックにとりかかったのは二年前の夏休みからであり、現在大部分の作業が終っている。ただ散逸した部分も散見され、また転写されたもののなかには今では判読の困難なものも若干あることが惜しまれる。しかしこの規模での裁判記録が保存されているのは、筆者の管見したところでは、法務省と朝日新聞東京本社以外にはなく、この意味でも一日も早く記録の欠落部分を埋め、できるだけ完全な形で一般の閲覧に供したいと考えている次第である。

（平井友義）

第一回 日本学生寄席
三派全落連、大阪で開く

第一回全日本学生寄席が七月六日午後五時三十分から、新朝日ビルホール（フェスティバルホール地下）に千五百名の観衆を集めて開かれた。

落語ブームといわれて数年がたち、現在全国各地の大学に落語研究会が生まれ、多くの連盟ができているが、今回はその主だった関西、関東、中部の三つの連盟が、全国学生落語の交換の場所としてその研究・実技の面でもお互いに意見を交換し、東西落語の研究鑑賞の拠りどころとすることを目的に開いたものである。

三連盟を簡単に紹介すると、全関東大学落語研究会総理連盟（全落連）は、昭和二十六年六月に発足した長い歴史を持つ学生落語の連盟で、現在十五校の加盟校があり古典落語の研究・鑑賞を中心に活動している。

また中部学生落語連盟（中連）は、発足して一年数ヵ月しかたっていないが、名古屋周辺の六大学が加盟し、若手落語会形式の含笑会、文化センターなるものの落語教室等ユニークな催しを行う一方元来名古屋は「芸所」といわれるが、その具体的なものは何かなどの研究にも力を入れている。

全国上方落語連盟（上連）は大阪、兵庫、京都の九大学が加盟し〝上方落語〟という統一テーマの下に研究活動し、あわせて上方落語の発展に寄与しようという目的のもとに、昨年五月に発足した。関大が幹事校となって、古典落語を聞く会、機関紙の発行、アンケート活動および交歓会など多彩な活動を行なっている。

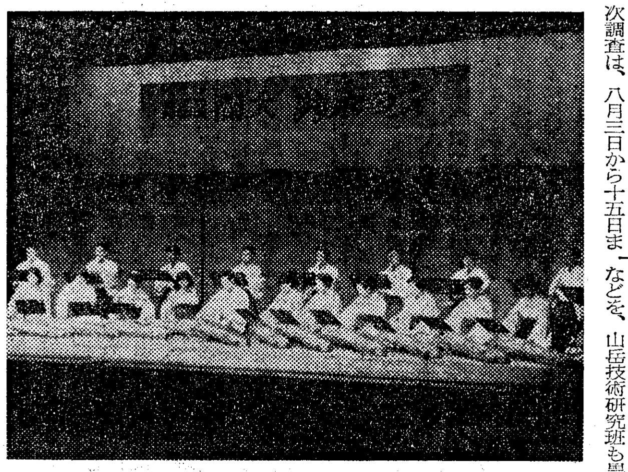
今回は全落連から法政大と学習院大が参加し、江戸落語の味をたっぷりと聞かせた。中連からは愛知学院大が参加し、落語一題を行ない、上連は落語一題と、加盟校全部が参加したお笑い教室を開催

第10回 関大〝邦楽の夕〟
千三百名の観衆が聞きいる

関西大学文化会邦楽部主催、芸声会（邦楽部OB会）協賛、文化会本部後援の第十回関大〝邦楽の夕〟が、六月二十九日午後五時半から大阪本町の御堂会館で開かれた。

〝邦楽の夕〟は邦楽部の最大の行事で、二—四回生の部員が出演する。また今年は単独演奏会十周年にあたり、演奏曲目もふえ、本曲〝静夜調〟〝朝の海〟、箏曲〝五段砧〟〝六段の調〟、長唄〝筑摩川〟〝藤娘〟、詩吟〝桶子峡〟交声曲〝山の精 木の精〟など十五曲が演奏された。

学生をはじめ、邦楽の専門家や愛好者など千三百名の観衆は、箏や尺八の日本のメロディーに聞きいっていた。


御堂会館で行なわれた関大〝邦楽の夕〟

ミンドロ島遠征隊の報告
マンギャン族の恋歌
日本人が教えた豚、鶏の飼育

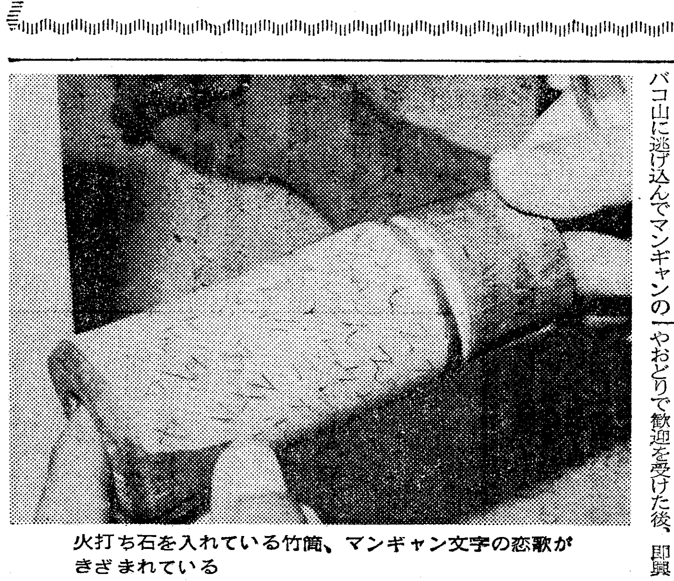
マンギャン族

先にマンギャン族の体の黒いことについて話しましたが、もう少しマンギャン族について話してみます。マンギャンの中でもバゴン族のように高い所に住んでいるとバナナなどは成長しないので芋を食べている。もちろん米も食べますが、タンパク質の方は、川魚をついたり、蛙やエビを採ったり、サルや豚を食べている。

マンギャンは女性が少ないので他部落から女性をさらってくることもあるようです。しかし文字を持っているマンギャンは恋愛結婚があるようです。恋歌など形の決ったものがあり、それを歌ったりしています。

ミンドロ島にも大戦中日本軍がサンホセに五中隊程いたそうですが、米軍におわれて山に立籠り全滅したそうです。敗残兵が四人、バコ山に逃げ込んでマンギャンの女を娶って生活していたが、六年程前、四人はフィリピン側に降服して日本に帰って来たそうです。奥さんと子供二人は残っているとのことでしたが、残念ながら会えませんでした。

マンギャンの中に入っても、日本人は強いらしいですね。豚とか鶏を飼う技術にたけており、すごく増やしたそうです。山の奥なので町に売りに来ることもできず、今でも多いとか。またマンギャンが川で魚をとるのに使っているゴムで打出すようなモリも、日本人が教えたということでした。


火打ち石を入れている竹筒、マンギャン文字の恋歌がきざまれている

多い日本製品

親善にはかなり役立ったと思います。小学校を訪問した時は、歌やおどりで歓迎を受けた後、即興詩を英語で創られたし、あるチームとバスケットボールの試合もしました。バスケットの試合の時は関大チームが得点すると必ず点を取り返されるんです。最後は18対14で勝ちましたが、あれはこちらにはなを持たせてくれたのではないかと思います。それですごく人気が出て翌日から町に出ると、いろいろと話しかけられました。今だったらサンホセに行って「関大だ」と言ったら大きな顔で町を歩けるのとちがいますか。

日本の製品が多いですね。皿などの陶磁器はほとんどメイド・イン・ジャパン。またバスケットの試合のときなど〝味の素シュート〟しました。続いてホンダ〟などともう代名詞のようになっています。電気製品も多いし、自動車などは丈夫で乗り心地がよいとか絶賛していました。

アメリカナイズ

向こうの食生活にも慣れました。料理は肉でも野菜や魚でも油を使い、油っぽいものが多い。飯はポロポロでそれを手づかみかバナナの葉でつかんで食べる。少し良くてスプーンかホーク。果物は多く、バナナなどはおいしいですね。

上流階級を除いて、普通の家庭では子供が多い。ズラリと並んだ子供に兄弟かと聞いたら、全部そうだと言われてびっくりしたこともある。宗教はカトリックが多く学校のテストなどでも聖書の一部分を書かせたりしている。

昨年行った時よりもずい分変っているように感じた。人間そのものが変わりつつあるようだ。フィリピンの民族的なものを抜け出て、アメリカナイズされてきているように思われる。（終り）

ボロー（山刃）一つで器用に仕事をするバゴンの男

夏のクラブ活動
青海千里洞へ　探検部
「落大」は信州へ公演旅行

大学は七月八日から二カ月間の夏期休暇に入った。春休みと共に夏休みは各クラブにとって、まとまった活動の出来る最もよい時である。今年もまた多くのクラブが、合宿や講演旅行などを計画しているので、その中から目立ったものをいくつか拾ってみた。

探検部

探検部は毎年すばらしい活動をしているが、今年もまた四つの班に分かれて、青海千里洞の調査、黒部川航行、アクアラングなどを計画している。

▽第五次青海千里洞調査

青海千里洞は関大探検部によって解明されつつある日本最深（マイナス三七〇メートル）の竪穴であり、現在まだその全貌は解明されていない。過去三年間四度にわたる調査をふまえて、今回の第五次調査は、八月三日から十五日まで、最深部アタック、洞内の写真撮影、測量図の作製、いまだ発見されていない洞内生物の有無・地下水流の状態およびその行方などを目的に行なわれる。

▽黒部川航行

日本に残っているただ一つの神秘性をひめた黒部川、その両岸はだんがい絶壁の廊下状をなしている。探検部は昨年黒部川上の廊下の完全航行に成功しているが、今年は再び上の廊下の立石より宇奈月まで約七〇キロメートルの航行を計画、川幅の測量や落差の測量などを、山岳技術研究班も黒部川下の廊下周辺の調査を行なうので互いに協力して八月一日から十八日の予定で行なう。

▽アクアラング班

七月十日から二十二日まで、足摺岬で水中八ミリによってサンゴ魚類等の生態写真撮影、および海中公園候補地である当地域の海底調査を行なう。

落語大学

少しでも多くの人に落語に接してもらいたい。また理解してもらうため落大は毎年、老人ホームなどの慰問を兼ねた公演旅行を行なっている。昨年までは、言葉の関係上、西の方面へ行っていたが、今年は変更して信州方面をまわる。

◇八月二十八日—松本少年院、松本盲学校、松風園（老人ホーム）
◇二十九日　信州大学付属病院、温心寮、松本文化厚生会館・
◇三十一日（直江津）　社会教育会館、労災病院、五智老人ホーム
◇九月一日・上越総合病院、社会教育会館
◇三日（富山）　富山会館
◇四日　富山中央病院、市立老人ホーム

海外調査研究会

関西大学学術研究会海外調査研究会は、八月十日から二十三日まで、沖縄本島の名護町で二度目の教育の実態調査を行なう。青少年の非行化、学校教育、家庭教育などを、小学校班、中学校班、高等学校班、家庭訪問班などに分かれて調査し、日本本土の教育との比較などを行なう予定。

法律相談所

法律相談所は毎年、夏期移動法律相談を行なっており、今年で十回を数える。今年は三重県で行ない八月二十三日亀岡小学校、二十四日松坂文化会館、二十五日津市中央公民館の日程。

交響楽団

交響楽団は七月十五日から二十二日まで、夏期遠征合宿を長野県飯山市で行なうが、十八日に飯山市民会館で演奏会を開き、翌十九日には信州大学と交換会を開く。

第二次調査に出発
下筌・松原ダム総合学術調査団

関西大学下筌・松原ダム（通称「蜂の巣城」ダム）総合学術調査団（団長　法学部桜田誉教授）は第二次調査に七月二十六日神戸港から出発して現地に向かう。

同調査団は、「蜂の巣城事件」以来紛争を続けてきた建設省九州地建関係者と、室原知幸氏双方からの共同の依頼と、法務・農林当局の関係者、熊本・大分両県知事をはじめ地元各方面の全面的協力のもとに、純学術的見地から五ヵ年計画で総合調査を開始したもの。昨年の第一次調査に引き続いて行なう今回の第二次調査団は、七月二十八日から八月八日までの八日間を調査日程として、約三十名の調査団となる模様である。調査団の編成は次のとおり。

【顧問】中谷敬寿学長
【団長】桜田　誉法学部教授
【調査員】
法学部　上林良一教授
　高尾正男教授
　沢田嘉貞助教授
　岸井貞男助教授
　村井　正助教授
工学部　亀井　清教授
　谷口敬一郎教授
　西岡孝男助教授
　赤松勝也専任講師
　井上雅夫専任講師
　平尾孝太郎副手
文学部　横田健一教授
経済学部　東井正義教授
　鶴嶋雪領教授
　田中　充助教授
　守谷基明助教授
商学部　広田司朗教授
　木田和雄助教授
社会学部　神谷国弘教授
　前田　卓助教授
　西山美瑳子助教授
　嶺　学専任講師
【補助調査員】
大学院学生　神野　清　D・C
　他四名
学部学生　三名　以上

「関西大学文学論集」第17巻　第3号

Ramus の文典にあらわれた16世紀フランス語(Ⅲ)—綴字と発音　小方厚彦
André Cide の芸術と涙—《Etnunc manet in te》について　重本利一
CREDIF の教材とその適用　大川克夫
Baudelaire の少年期—未発表書簡集をめぐって　山村嘉己

関西大学文学論　第17巻　第4号

「社会主義論戦」における中国初期社会主義者たちの思想　丸山松幸
万葉字音仮名と中国語音韻(上)　鳥井克之
毛沢東の言語(二)—「湖南農民運動考察報告」にみる語彙の比較　芝田稔

関大プールを開放

関西大学プールは、大学の職員学生を対象にして左記の期間について解放することになった。

○開放日程及び時間○

7月18日	9：00～17：00
7月28日～7月31日	9：00～17：00
8月1日～8月8日	12：00～15：00
8月10日～8月31日	12：00～15：00

石田貞二郎氏（学生部厚生課主事石田健一氏御尊父）は、七月十日午前二時白血症による脳膜外出血のため逝去された。

松井万寿枝さん（校友会東住吉支部長松井剛氏夫人）は六月二十三日午後七時十三分肝硬変のため逝去された。

米田恒治氏（昭4大予、昭7大法・弁護士）は六月二十二日午後六時五十分逝去された。

神戸ガードマン株式会社
代表取役社長
弁護士　栗坂　諭
神戸市生田区中山手通一
栗坂法律事務所
神戸経営法学研究所
神戸ガードマン株式会社

大島特許事務所
所主弁理士　大島武夫
弁理士　大島一公
大阪市西区江戸堀北通一丁目二十五番地（とみたビル）
電話（四四一）一一〇〇　一三九四（四四三）六一五〇

福岡…東京…札幌へ
全日空スカイメイトで
行動半経を広げよう
スカイメイト料金（21才まで）　大阪—福岡 3,500円　大阪—東京 3,400円　大阪—札幌 9,900円
全日空

財産を　つくり、そだて、まもる
これが大和銀行です——
総合サービスのできる大和銀行は　財務のデパートとして　幅広く皆さまのお役に立つ銀行です

有利なしくみ
〈ダイワ トリプル セット〉
金銭信託——元本保証、もっとも有利な利回り
定期預金——身近なプランに、もしものそなえに
普通預金——いつでも使える、ムダがはぶける
●プランにあわせて、ひとつだけでもお選びいただけます
銀行プラス信託——2倍べんりな
大和銀行

冷蔵庫でできる
新しいタイプの冷菓
新発売
イチゴ・メロン・オレンジ　それぞれ　70円
ハウスシャービック
ハウス食品

随筆　短歌と俳句

伊勢・志摩めぐり

木山源一

初夏の志摩めぐりは、空の明るさ、海の碧さ、燈台の白さ、島の青さに、湾に浮ぶ真珠養殖の筏とそれぞれに色彩あざやかに、まことにカラー写真をみるような風景であります。

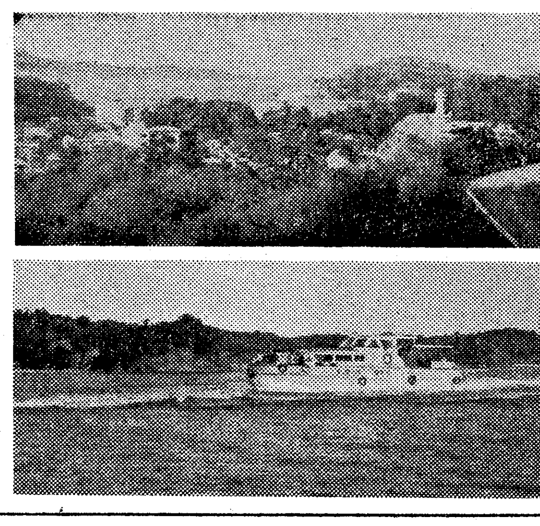
伊勢志摩・国立公園の名にふさわしく、鳥羽湾、英虞湾、的矢湾と点在する島々はみな美しく、海の美しいところであります。「志摩」の名は「島」に通ずるとのことですが、その静かな湾内の美しさは格別のものです。

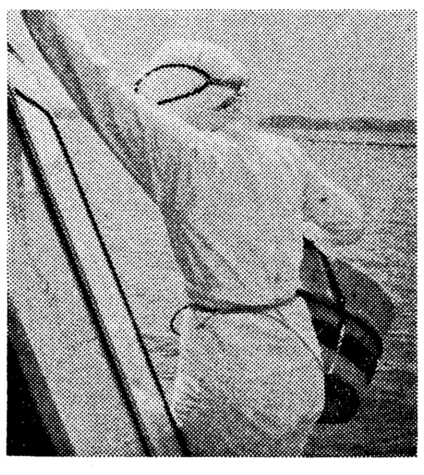
夕暮れ近く鳥羽の旅館につきましたが、夕風呂を浴びて、浴衣がけに青葉に映ゆる磯山、夕陽に輝く鳥羽の海など、窓外の景色をながめるのはなんといっても楽しいことです。

（短歌）
くつろぎし旅館より見ゆる志摩の海は夕映えしるき青葉がくれに

（俳句）
夕映えの　鳥羽の入江や　風光る
初夏の海　色かわりゆき　夕映えす
初夏の潮　たゆたふ志摩の　海光り

大名料理などの海の幸を充分味わい、翌日は夜明けごろから起きて、窓外の景色をみていますと、海べりの山を朝鴉が鳴きわたり、海にはエンジン音を立てて漁船らしい船が出ていきます。


鳥羽の入江㊤と英虞湾の観光船


志摩の海女

（短歌）
志摩の海窓より見ゆる明け初めを山のみどりに朝鴉鳴く
朝鴉鳴きて磯山往き来おり鳥羽の入江の空は明けゆく
朝凪ぎの鳥羽の入江に漁船らし機音をたてて水尾ひき出づる
朝凪ぎの入江を漁船出でてゆく鳥羽に明けゆく空は白みて
磯山に大きく鳶の舞ひながら鳥羽の入江の朝は明けゆく
（毎日新聞掲載）

旅先きでの朝風呂は、いつ、どこでもそうですが、全くこころよいものです。

朝風呂の大浴漕に浸りおり大窓硝子に朝陽射し来て
朝陽射す大浴漕に手も脚も光り透れり湯の底までも

旅館を発って賢島に向い、海女の実演を見せて貰ふとのことで、湾内の案内を兼ねて遊覧船に同乗しました。海女が採取したあわびやえびを船上で焼いて味見をさせてもらったが、新鮮なことはこの上なく、おいしいものでした。」

（俳句）
海女潜る　五月の志摩の　海碧し
磯笛の感し　海女潜りゆく　初夏の海
初夏の陽の　まぶし英虞湾の　みず光る

（短歌）
初夏の陽をまぶしみ降りし島の駅に海輝きて視界はひろし
（賢島にて）

—・—

先年（昭和二十八年）、的矢湾、英虞湾、浜島、波切方面にまいりましたが、暮れゆく的矢湾の景色はまた美しいものでした。島に着いたころはかなりくらくなっておりましたが暮色の漁港はなかなか捨て難い風情があります。

（短歌）
居並びて船泊りする渡鹿野はいま夕凪ぎて暮れゆかむとす
灯ともして居並ぶ船の碇泊す波は静けし渡鹿野の入海
（歌誌草の葉、掲載）

旅館での食膳は、新しい海の幸で盛られ、鯛の生づくり、えび、あわび、ことに鯛の生づくりは珍らしく流石に旅先きでの食膳はいつでも楽しいものです。

翌朝は賢島につき英虞湾を渡り浜島、御座、和具、波切と向いました。

賢島から浜島に渡る間は養殖真珠の筏が一団となって海上に浮んでおり、その間を縫って白い観光船がすれちがい、または追ひ越していきます。

（短歌）
追い過ぐる観光船は美しく英虞湾めぐる島々は青
英虞湾に浮べるみすに海かもめ並び止まれり大波に揺れ
（歌誌、草の葉掲載）

夕暮の波切燈台（大王崎）はまた印象深くいまでも目に浮んできます。また当日は遅い磯山桜の花散るころでもありました。

（短歌）
海青し日は西よりに傾きつ波切　燈台白くかがよふ
（歌誌、草の葉掲載）
汐風に磯山桜、花散りて過ぎゆくバスのつむじに舞ひぬ
（歌誌　草の葉掲載）

（校友―日本歌人クラブ所属会員）

関西大学を築いた人々　⑲

題字は久井忠雄理事長

岩崎卯一

—その2—

文学部教授　横田健一

第一回の海外留学生

在学中に弁護士試験合格

岩崎は明治二十四年十一月十日、岩崎卯之助とエキ子の二男として、佐賀県杵島郡武雄町で生まれた。十一歳の時、不幸にも母が四十四歳の若さでなくなった。その三年後、武雄町立高等小学校を卒業したが、続いて同校付属補習科に進学し、二年間在学し、中学中級程度の学業を修めた。明治四十一年のことで、時に十六歳。さらに同年四月、佐賀県立佐賀商船学校に入学し、機関科に籍をおいた。しかし在学五ヵ月にして郷里武雄町出身の佐賀県選出代議士山口小一から、船員になるよりも実業家になるよう勧告され、商船学校を退学し、山口小一の甥で旅順商業会議所会頭であった実業家山口世基の宅に養われた。いうまでもなく旅順はその三年前に日露戦争で乃木第三軍とロシアのステッセル軍との間に悽惨激烈な要塞戦がたたかわれたところである。なまなましい記憶ののこる古戦場に立って岩崎少年の感慨はどのようなものであったろうか。彼は当時旅順唯一の中等教育の学校であった旅順夜学校（三年制）の入学試験を受け、第二学年に編入された。しかし、第三学年在学中に病気になり、旅順生活二年にして郷里に帰り病を養った。その後山口小一の息富永忠一の宅に養われたが、その間、四十三年十一月父を失った。時に十九歳。

途中下車で話を

余談になるが、私が「関西大学七十年史」に「岩崎は神戸警察署の通訳を勤めながら、夜は遠く大阪の本学に通い、在学中にもかかわらず見事、弁護士試験に合格したので、当時の新聞に苦学生の鑑として賞讃せられていた」としるした。これについて、ある日岩崎学長から「君たちはわしが貧乏で苦学したように誤解しているが、実はそうではない。一度ゆっくり話を聞いてくれ」といわれ、夜、阪急の高槻駅で途中下車して、駅前のレストランで、前述のような話から、次にしるす牟田万次郎に養われた話以下を屡々二時間にわたって聞かされたことがある。

明治四十四年一月より、八月まで前述の富永忠一の岳父で佐賀県有数の富豪牟田万次郎の佐賀市の宅で養われることのなった。牟田は九州水力発電会社の初代社長、佐賀米穀取引所理事長であった。彼が山口小一につらなるこうした有力な実業家に養われたのは、貧乏のためというよりは、彼の異数の秀才ぶりが注目されたからであろう。しかし、両親が、比較的早世したこともあずかっていよう。

なお年譜にはしるされていないが、私が聞いた話では、牟田万次郎の令息の学友として養われたということである。牟田邸に来て間もなく、佐賀取引所事件といわれる疑獄事件が起り、牟田は佐賀地方裁判所の一松定吉検事（後大阪選出国民党代議士、厚相、国務相）の公訴によるものである。幸いにして、牟田は無罪となったが、岩崎は牟田の命により、刑法、刑事訴訟法、民法、商法に関する法律書をよみ、訴訟書類を取扱い、かつ牟田の依頼した弁護士、とくに当代一流と称せられた鵜沢総明（法博、明大教授、後総長）および原嘉道（法博、中央大教授、後法相）が来泊、面識を得た。その時、鵜沢から上京して東京の私大に入学し、弁護士となるように示唆を受け、法曹界に入ることを決意した。

語学の才の基礎

明治四十四年八月、牟田邸を辞し、上京の途中、神戸の叔父岩崎甚七のもとに寄った。叔父は元警察官で兵庫県の各警察署長を歴任後、退職した人であったが、彼の司法官志望は夢想であるとし、上京して東都の私大に入学するよりも神戸にとどまるように力説したという。かくて懊悩逡巡するうちに東都私大の新学年入学期（九月）におくれてしまい、ついに一年間神戸で待機せざるを得なくなった。叔父は旧部下土岐益之進（当時兵庫警察署長）に紹介、同署の警察官（英語通訳）となり、土岐署長と家族同様の関係に入った。

これは年譜にしるされていない話であるが、前述のように高槻で途中下車して聞いた話では（メモをとらなかったので記憶が確ではないが）、土岐署長に美しい娘さんがあって、署長もこの人を自分と娶せるつもりらしく、自分もこの人に惹かれたので、つい東京行きを逡巡したという。そしてコロムビア大学留学中にこの美人が彼を慕いつつ夭折したのは大変悲しいことであったということである。

かれは兵庫県警察語学講習所で英語を学んで通訳としての養成をうけ、次で兵庫県警察練習所で各部門の法律学を学習卒業した。土岐が神戸警察署長に転任とともに、同署に転じ、さらにドイツ語をも学んだ。後年の法学研究及び語学の才能はこの警察勤務の間に基礎がつくられたようである。

大正二年八月、署長は彼の東都私大進学の志を察して、関西大学法科入学をすすめ、入学保証人になることを告げた。彼はその厚意に感激し、上京の志を抑え、関大入学を決意した。同年九月、関大専門部法科の第一学年入試のみならず、第二学年編入試験も合格した。

翌三年品行方正、学術優等の故で、特待生に選ばれ、授業料を免除された。同年秋、第二学年修了後、弁護士試験に合格したが、及第証書授与式列席直後東京の旅館で病のため倒れた。

明治末年から大正初年のころにおいて、本学出身者は非常に優秀な成績をおさめていて、例えば明治四十四年度の判検事試験第一回（筆記）試験合格者十四名中四名を、弁護士試験同二十九名中八名を占めている。

大正三年度には第一回筆記試験には判検事のそれに四名、弁護士のそれに十名が合格している。しかし、在学中の合格は稀であった。

学生時代の岩崎の秀才ぶりは学友たちのみとめるところであった。同級生中もっとも親しい弁護士・中井（旧姓鈴木）弥六は

「君は当時から憲法と刑法とは得意で、既に学校で講義を聴く必要もない位研究していた。君が弁護士試験を受ける時、刑法の口述試験では試験官以上の実例についても知識を持っていた位だ。人に敗ける事は嫌いで、いつも一番で二番より十点の開きをつけるというのが君のいつも言うことで、亦実際にそれが実現されていた」

といっている。ただし、卒業時の成績では、白井誠が首席で、彼は二番であった。しかし、そうした勉強一筋ばかりではなかった。文学青年的な面もあり、十九歳ごろ医者から肺病を宣告されたことから「紅皿」と号し肺病で死んだ文豪高山樗牛を尊敬し、憧れ、その著書の全部を読みつくしたという。

金色夜叉を実演

また「妻をめとらば才たけて…」とよく歌い、酒席ではよく尾崎紅葉の金色夜叉、貫一、お宮の熱海海岸の場を実演したが、貫一のセリフには熱が入り、一種の風趣があったという。一人前五十銭でスキ焼をやり、酒もよくのんだが、いくら飲んでも酔わないというのが自慢であったそうだ。

大正三年の母校改革、学友会の学生、自治権獲得のストライキには、ストに反対した。その理由とするところは

「学生の同盟休校というのは自分等の聴講を拒否することであるから、これは講師に対する不満の場合ならともかく、学校の経営者に対する不満のために講師に聴講を拒否する理由はない。同盟休講はやるべきでない」

というのであり、彼等法科三年のみはストをやらず、登学、授業を受けたという。

岩崎の弁護士試験合格を祝って学友たちは、盛大な学内法律討論会を催し、岡村司博士（講師、理事）に出題して貰い、かつ審査講評を依頼した。特定の問題で関大生のみが討論会をやったのは珍しいことであった。また法科三年の司法試験受験希望者十数名は、当時講師であった烏賀陽然良（神戸高商教授、後京大教授）の指導で答案練習をやったが、講師への依頼斡旋は岩崎の尽力によるものであった。

大正四年五月九日福島学舎第一講堂で弁論部主催の第一回擬国会が、当時大阪の政界、法曹界、学会の一流名士を網羅して開かれた。本学の学生もこれに参加、堂々の論陣を張ったが、岩崎も与党立憲統一党総務として雄弁をふるった。

あたかもそのころ土岐署長は彼に外国留学をすすめ、神戸市の一実業家に留学費の支出を依頼し、かつ関西大学学長斎藤十一郎に関大海外留学生の名儀を許されるよう依頼した。斉藤学長、柿崎理事らは「本学を卒業し将来教授となることを条件として、海外留学生の名儀を与え一定額の留学費を支給する旨回答した。土岐署長の斡旋によりのちに大正六年九月から同十年七月まで鈴木商店金子直吉より留学費を支給されているところをみると、神戸の一実業家は金子であったのであろうか。

かくて大正四年七月彼は関西大学を卒業し、四年十二月十日横浜出帆のシカゴ丸で、明治四十三年卒の原田鹿太郎とともに本学第一回海外留学生として、アメリカへ晴れの門出にのぼったのである。

＝写真は留学当時の岩崎卯一氏

移転

▽松谷哲蔵（大一三大予・昭二大経）大阪市阿倍野区晴明通三番二六号
▽松林貞（昭四〇学工管）大阪府門真市朝日町一三の三
▽松村賢蔵（昭三六学二英）大阪市阿倍野区阪南東五ー一一ー一
▽松本和美（昭三八学一経）大阪市東住吉区山坂町一ー七二
▽真野賢俊（昭四一学一仏）尼崎市北園田五丁目八の四
▽南鋭一（昭三七学一法）東京都北多摩郡清瀬町旭ケ丘団地二ー一三ー五棟二〇三号
▽宮川一男（昭一一大政）西宮市堀切町七ー三
▽宮本博行（昭三九学一経）大阪市住吉区上住吉町六九番二号（株）モトヤ住吉寮内
▽村田善明（昭三八学二法）豊中市新千里西町三丁目二四番A六ー四〇五号
▽目見田嗣明（昭三九学二商）枚方市香里丘九丁目一二の一大和紡績（株）社宅三ー四号
▽森勇（昭二〇専二営）茨木市大字福井五五二
▽八木紀大雄（昭三二学一経）門真市大字二番二五ー一
▽安福利夫（昭三九学一史）高槻市寿町一二の一七
▽山田太郎（昭三六学二商）呉市江の本町一四六の五
▽山中繁（昭四二学二法）茨木市主原町一二番一六号
▽山本利治（昭一三専一商）和泉市府中町八丁目三番六号
▽吉田好昭（昭四〇学二経）大阪府北河内郡交野町私部一六〇の一一（四八号）
▽吉田雅章（昭四〇学一商）泉大津市上之町二番一六号
▽依田昭次（昭三九学一史）大阪府和泉市伯太町五丁目一番四七号
▽渡辺矩男（昭一三学一商）吹田市片山町二丁目一〇国鉄アパート東八の一〇六【国鉄関西鉄道学園文理科長】吹田市片山町二の一二
▽和田博（昭三八学一経）大阪市阿倍野区阪南町一丁目三九番一〇号
▽浅野幸輝（昭二八学一法）吹田市山手町一丁目一七【大阪電気工事局契約課】大阪市北区牛丸町一ー六
▽畔本健二（昭四〇学一国）東大阪市神田町一二ー二
▽天津日呂美（昭四〇学一英）京都市伏見区桃山町泰長老一〇二の五
▽伊藤昌樹（昭四〇学一経）京都市烏丸通り蛸薬師角千代田生命京都月払支社内【千代田生命京都月払支社】京都市烏丸通り蛸薬師角
▽五十嵐武（昭三八学一新）豊中市上野二丁目一〇〇の二三
▽伊佐田政雄（昭三四学二新）芦屋市岩園町一〇三
▽伊藤武夫（昭一七大法）東大阪市菱屋東一丁目一ー三四
▽上田保雄（昭二〇専一経）神戸市垂水区高丸町一の六の二【鹿島建設（株）神戸支店】神戸市生田区三宮町一交通センタービル
▽小野享（昭三七学二経）東京都小平市仲町一〇五【ベークライト商事（株）本社経理課】東京都港区新橋三の三の九阪急交通社ビル
▽大野昭（昭三二学一経）芦屋市打出大東町七二番の二六
▽小野勝吏（昭二七学一法）神戸市須磨区離宮前町一七の四
▽木下久雄（昭六専経）藤井寺市野中四丁目六八三ー四〇
▽岸村次郎（昭四一学二商）東大阪市御幸町三丁目二五番地
▽黒田淑（昭四〇学一国）大阪市住吉区粉浜町市街地団地七号館四〇二号
▽倉田寛之（昭三九学二経）吹田市桃山台一丁目二B一〇ー一〇九
▽小林正一（昭二八学一法）明石市松ケ丘一丁目一二五公社一九号棟二ー四号
▽塩見悦郎（昭三七学一商）名古屋市中村区鈍池町一ー四八紅葉荘内【ネッスル日本（株）】名古屋市中村区水主町二ー一ー二東陽倉庫堀川支店気付
▽下野英三郎（昭一四大商）枚方市牧野阪三丁目二番二号【枚方市民会館館長】枚方市岡東町八番三三号
▽新恵介（昭三八学一法）横浜市神奈川区斎藤分町一〇六あすなろ寮佐藤方
▽壇上利之（昭三九学一法）広島市堺町二の四三植木アパート四階三号室【周東商会（株）広島】広島市研屋町五六（三井ビル内）
▽立花昭生（昭三三学一経）神戸市垂水区上高丸二丁目一番上高丸団地一六ー一〇三号【阿波国共同汽船（株）】神戸市生田区海岸通五商船ビル四階
▽平島広（昭一四大法）宮崎市鶴之島町二の八〇【宮崎行政監察局局長】宮崎市宮田町四番二四号
▽土橋市行（昭二四高二普）東大阪市足代一丁目一〇七番地【大和銀行泉大津支店】泉大津市田中町五番二一号
▽戸田重義（昭三二学一国）神戸市垂水区星ケ丘二丁目三の三八
▽徳嶋幸和（昭三七学一商）神戸市垂水区星ケ丘三丁目一の一一
▽鳥巣新一（昭一〇専二法・昭一三大法）池田市神田一丁目七番六号
▽中島正克（昭一七大法）寝屋川市南水苑町五ー三九
▽中藤勝典（昭四一学一経）玉島市阿賀崎一二八五
▽中西兵二（昭七専商）宝塚市武庫山一丁目四の五【昭和土地開発（株）常務取締役】大阪市北区曽根崎上一の四八
▽西村武（昭一六専二法）高槻市奥天神町一丁目二七ー一二【建設公団大阪支社経理課長】大阪市大淀区中津本浜一ー二世界長ビル
▽西田薫（昭三五学一法）茨木市中村町七番二六号【日本コロンビア（株）大阪北電機営業所】大阪市南区末吉橋通り三ー二
▽枦山国政（昭三五学一法）宝塚市南口一丁目七ー三
▽伯井輝之（昭二六専二商）東大阪市花園東町一丁目六ー三一
▽東野孝之助（昭四二学二法）大阪府松原市三宅町一五〇五登美文化
▽藤田嶠之（昭二六専二経）神戸市東灘区本山町野寄屋敷本三〇
▽松下省吾（昭三〇学一商）大阪市住吉区苅田町七丁目五一番地【松下商事】大阪市住吉区苅田町七丁目五一番地
▽増田定義（昭三六学二法）岩国市錦見二丁目七番八号裁判所宿舎【山口地方家庭裁判所岩国支部】
▽舛谷潔（昭四二学一法）伊丹市南野字西安堂寺四八七の二九
▽前川庄二（昭二七学一経）箕面市如意谷一九六ー三
▽桝田大三郎（昭三六学一商）寝屋川市木田町三一番六号【安宅産業】大阪市東区今橋二丁目一五一ー一松村ビル内天満橋分室
▽虫鹿君忠（昭四一学一経）愛知県一宮市押場町二【虫鹿（株）取締役】愛知県一宮市押場町二
▽山本鉄夫（昭三六学一新）大阪市天王寺区北河堀町六六の六
▽湯浅一男（昭三五学一経）枚方市宮ノ阪一丁目一七ー七

五月受付分

▽朝日昭二（昭四二学一商）尼崎市守部字権田一三
▽芦田弘逸（昭三三学一法）明石市東野町二〇一五ー一職員住宅五三六号
▽荒川弥一郎（昭一五大法）高知県須崎市鍛治町三ー一五【須崎市立須崎中学校】高知県須崎市岡本
▽安斉政司（昭三八学二経）仙台市八幡二丁目一一の一五
▽井上勉（昭二八学二商）横浜市保土ケ谷区南希望ケ丘二六【前田建設工業（株）横浜支店】横浜市神奈川区反町一の一一の七
▽井上利夫（昭三六学一経）宮崎市南花ケ島町二一五【日産生命宮崎支社】宮崎市橘通二丁目六四中村ビル
▽井尻喜三郎（昭三五学二文）明石市大久保町山手台二ー六九
▽井村進（昭四〇学二法）京都府宇治市五ケ庄梅林官有地
▽今村正（昭二三大経）宝塚市南口一丁目六の二五【福島区役所】大阪市福島区
▽岩井悦子（昭四〇学一新）豊中市千里西町二丁目二一A一一五・二〇五号
▽岩崎重信（昭四〇学工金）高槻市真上八五二の二
▽岩本信正（昭八専二法）広島市比治山本町一二番三九号【広島高等検察庁検事】広島市上八丁堀二番一五号
▽榎本昭（昭二八学二経）神戸市須磨区離宮前町一丁目八番一〇号
▽越智比古市（昭七大法）芦屋市若宮町六番七号
▽大口隆男（昭四〇学一経）兵庫県川西市小花二丁目七番一四号
▽大高忠（昭三九学二国）兵庫県加古川市神野町新神野二丁目一八番県営住宅三一一号
▽大山節郎（昭三六学二経）神戸市長田区雲雀ケ丘町二ー一ー二五
▽岡嶋省三（昭一三専二法）東京都中野区中野一丁目六〇の五
▽岡田伊弘（昭三九学一商）福岡市薬院二丁目水上ビル三〇六号
▽岡野宏（昭三六学一商）神戸市垂水区南多聞台六の二三県営鉄筋アパート三の二〇五
▽加賀谷敬二（昭三二短二）金沢市材木町八ー一二五
▽梶本一男（昭三九学一商）北九州市戸畑区夜宮三丁目四番三〇号
▽鎌田嘉之（昭七大法）大阪市阿倍野区相生通一丁目一〇番九号
▽川畑龍三（昭三八学二法）高槻市下田部町一丁目一三番九号
▽小室誠一（昭四一学工管・昭四三院工研）横浜市鶴見区平安町二ー一六ー一九平安第七靖和寮
▽小山八郎（昭一一大法）芦屋市山手町一〇五
▽高津隆（昭三六学一法）神戸市垂水区狩口台一ー[illegible]一四〇一号
▽西木要（昭二六[illegible]土町二二九六番地[illegible]教室
▽斉城正之（昭二[illegible]市東区元伊勢町八[illegible]
▽坂田大祐（昭三[illegible]市長田区池田上町[illegible]
▽酒井庄蔵（昭一[illegible]市吉田一丁目二ー[illegible]
▽嶋田四郎（昭一[illegible]阪府生中学校】大[illegible]町三の一五
▽清水章（昭三七[illegible]鈴原町一の二九鈴[illegible]銀行年金信託部】[illegible]新住友ビル五階
▽清水計一（昭三[illegible]市東灘区本山町[illegible]【大同鋼板（株）[illegible]麗橋二丁目四一
▽庄司雄作（昭四[illegible]市旭区大宮西之町[illegible]建設大宮社宅
▽新宅日出男（昭[illegible]市榎之町三丁二[illegible]務所弁護士】大阪[illegible]の一四
▽新原新太郎（大[illegible]市春日丘三丁目三[illegible]
▽神野国明（昭一[illegible]市香里丘七丁目七[illegible]

異動

四月末日まで受付分

▽浅野陽（昭三三学二英）三和信用金庫鶴橋支店＝天王寺区味原町栄ビル。
▽岩部憲治（昭三九学一経）扶桑海運（株）＝神戸市生田区江戸町
▽稲田直之（昭三六学一経）阪急共栄物産（株）神戸支店＝神戸市生田区加納町阪急ビル。
▽市川正夫（昭八専一経）名和産業（株）＝京都市下京区西七条西石ケ坪町六〇。
▽宇野信一（昭三二学一経）ドッドウェルエンドカンパニー神戸支店＝神戸市生田区京町七二七クレセントビル。
▽長田利貞（昭三八学一経）退職
▽金田幸彦（昭九学一商）福山公共職業安定所。
▽金藤肱（昭三三学一経）三和信用金庫梅田支店＝大阪市北区曽根崎上二ー二〇。
▽紀平暲（昭三五学二経）光りん運輸（株）＝大阪市西区京町堀。
▽栗谷万次郎（昭一六専二商）三井銀行阿倍野支店長＝阿倍野区阿倍野筋一丁目一番五二号。
▽河野広次（昭二〇専二法）大阪市役所清掃局。
▽佐藤弘剛（昭一七専二法）大阪電気工業局（資材管理）＝大阪市北区牛丸町一ー六。
▽芝和彦（昭三四学二法）是則運輸倉庫（株）＝神戸市生田区東町
▽砂野宏暢（昭二六専二経）大阪市土木局西公営所＝大阪市港区三ツ樋町一八。
▽多田尊夫（昭二九学一商）朝日放送テレビ製作部＝大阪市大淀区大淀町南二ー二。
▽田辺久人（昭四二学二経）大阪市役所土木局総務部庶務課＝大阪市北区南扇町九。
▽田中文男（昭二七学二国）五条小学校（本校）＝大阪市天王寺区小宮町一八。
▽中原淳夫（昭三六学二法）阪神相互銀行＝神戸市生田区三宮町二ー一八。
▽西山義夫（昭三一学二経）国鉄関西支社＝大阪市北区大深町
▽橋本武彦（昭三九学工機）退職
▽原田安子（昭四〇学一英）退職
▽原博（昭三七学二法）大阪府警本部捜査二課
▽久田一栄（大一四専法）太平住宅（株）そごう百貨店相談所＝大阪市南区心斎橋一ー三八
▽森本庄二郎（昭一八大商）天満労働基準監督署＝大阪市北区南同心町一ー三三
▽森川一雄（昭三九学一英）退職
▽吉野三治（昭一一専商中退）阪神相互銀行＝神戸市生田区三宮町二ー一八
▽吉川正（昭三八学一経）阪神相互銀行姫路支店＝姫路市上白銀町八の一

五月受付分

▽安芸実（昭三専商）退職
▽井上勇（昭一九大商）大阪府立食品産業高等学校＝東大阪市鷹殿町一八八
▽石橋安行（昭二九短二商）佐伯建設工業（株）福岡出張所次長＝福岡市大名一丁目一二番六六号
▽入江幸蔵（昭一九専二商）（株）電通広島支店長＝広島市中町八の一二グリーンビル
▽岩城富子（昭二八学二英）歌島中学校＝西淀川区野里四ー九〇
▽岩田宗夫（昭一七大予・昭一九大法）大阪府警察本部交通総務課
▽上霜達雄（昭一七経商）神戸市立飛松中学校長＝神戸市須磨区大手町四丁目
▽上田茂（昭一二専二法）大阪マンパワー（株）取締役社長＝大阪市浪速区下寺町二丁目一の一島田ビル三三号
▽小笠原豊（昭三三学一経）小笠原商店＝大阪市旭区北清水町一〇二
▽大崎岳（昭二七学一商）（株）マツダ運輸広島＝広島市楠那町三番一九号
▽大谷一郎（昭一九専一経）神戸電鉄＝神戸市兵庫区中道通一ー二三
▽岡村尚佳（昭三七学一経）日華油脂（株）＝大阪市西区江戸堀北通二
▽岡村政義（昭三六学二経）大阪市立大学医学部付属発院＝大阪市阿倍野区旭町一丁目五番七号
▽奥野久雄（昭四〇学二法）大阪市立大学医学部庶務課＝大阪市阿倍野区旭町一丁目四の五四
▽長田正臣（昭一〇専二法）浪速税務署法人税課＝大阪市浪速区船出町一ー三五
▽片本雅敏（昭三一学一法）天満公共職業安定所＝大阪市北区北同心町二ー二九
▽川口稀左（昭三九学一商）近畿日本商事（株）＝大阪市天王寺区悲田院町八ーの一日生不動産天王寺ビル内
▽熊田忠雄（昭二七学一法）大阪府庁
▽桑原守世（昭一七大法）近鉄名古屋運輸部長＝名古屋市中村区笹島町近鉄ビル八階
▽小新誠男（昭三二学一法）岩谷産業【株】和歌山営業所＝和歌山市市田尻地の池五四一の一
▽小中幸男（昭二九学二経）大阪府庁人事委員会事務局
▽白山勲（昭二七学一経）新東洋合成【株】専務＝守口市淀江町八八
▽仙度博士（昭三五学二経）喫茶店経営＝大阪市南末吉橋通二ー三
▽滝井一雄（昭三七学一法）共成鋼材【株】東京支店＝東京都中央区日本橋本石町四ー六中井ビル内
▽滝内貞男（昭四〇学二経）九州牛乳運送【株】西宮営業所＝西宮市津門飯田町
▽名越昭之（昭三九学一経）名越鉄工所＝神戸市長田区御蔵通六丁目一五六
▽難波江正明（昭六大法）自由業＝大阪市東区森の宮町森の宮ビル
▽西井清（昭一六大経）東成区長＝大阪市東成区大今里本町一ー一八〇
▽野沢光治（昭二五学二商）京阪神急行【株】土木部＝大阪市北区角田町四一
▽原納康之（昭三七学二法）航空自衛隊予報官＝東京都府中市浅間町
▽平野石雄（昭[illegible]三菱自動車【株】[illegible]東今里町一丁目五[illegible]
▽広沢芳夫（昭三[illegible]物産【株】＝大東[illegible]ー一四
▽堀中三郎（昭[illegible]役所
▽本多浩（昭二[illegible]銀行高田支店＝奈[illegible]本郷町二番三号
▽前田利国（昭[illegible]府庁監査委員会事[illegible]区大手前
▽前田光雄（昭四[illegible]ンビール京都工場[illegible]
▽牧野康夫（昭[illegible]市役所建設局長田[illegible]＝神戸市生田区加[illegible]
▽増田金一（大一[illegible]気鉄道副社長＝大[illegible]地六ー一二
▽松永秀信（昭[illegible]府庁民生社会課庶[illegible]
▽松本純孝（昭一[illegible]府庁監査委員会務[illegible]大手前
▽丸山不二男（昭[illegible]本石油【株】＝神[illegible]二ー一
▽村井信一（昭一[illegible]電力【株】大阪北[illegible]区中之島三ー五
▽籾井一（昭一[illegible]興業【株】総務部[illegible]区上福島北三丁目[illegible]
▽矢尾仁史（昭四[illegible]【＝早川電機工業[illegible]＝大阪市阿倍野区[illegible]二号
▽山下益美（昭[illegible]タパブリカ新大阪[illegible]東淀川区野中北通[illegible]
▽横田宏一（昭[illegible]運輸【株】大阪支[illegible]区南本町二ー二六[illegible]
▽吉田鹿之助（大[illegible]現像所専務＝京都[illegible]井西裏町三ー一
▽吉田順光（昭三[illegible]アルミニウム【株[illegible]工品部加工品一課[illegible]区玉造本町一二の[illegible]
▽米田典夫（昭[illegible]福岡製作所＝大阪[illegible]町一丁目七ー六
▽渡辺信（雄昭三[illegible]相互銀行美章園支[illegible]野区美章園三[illegible]

ニッカバー
ポッカ
北新地店　北区永楽町18番地　(代)344・6091
北　店　北区曽根崎中1丁目2番地　(312)4787
心斎橋店　南区心斎橋筋2丁目32番地　(211)4787

マイペースで飲もう
アサヒスタイニー

夢の服地　三ッ輪
MITSUWA　プリント
MITSUWA　ファブリック
三ツ輪は服飾界のリーダーズシップを持って、たえず未来への開発につとめています。
株式會社　三ッ輪
本社　大阪市東区南本町2丁目41　TEL(06)262-1381(代)
東京店　東京都中央区日本橋富沢町16　TEL(03)662-2931(代)

アルミ精密鋳造・真鍮製品
鈑金加工・パイプ曲加工
株式会社
笠松金属工場
取締役社長　笠松福松
本社工場　大阪市大淀区長柄浜通2の21　電351－4687(代)
東工場　大阪市大淀区長柄浜通2の12　電351－6943(代)
豊仁工場　大阪市大淀区長柄中通3の20　電351－9378
淡路工場　大阪市東淀川区下新庄町2の91　電328－1201
箕面工場　箕面市半町725の1　電箕面21－7629
池田倉庫　池田市神田4の1603　電池田5－6964
東京事務所　東京都港区芝琴平町3大塚ビル　電東京501－1031

TSUBAKI
ツバキスチールボール
クローム鋼球・カーボン鋼球
小径鋼球・超硬鋼球
ステンレス鋼球・真鍮ナイロン球
ツバキビーバーねじ
ボールブッシュ・ボールスプライン
株式会社　椿本精工
取締役社長　宮崎重男
本社　大阪市北区太融寺町33　電話06(313)0191(代)
営業所　東京・名古屋・工場　奈良
旧社名　椿本鋼球製造株式会社

商標　福　登録
御進物に　御土産
福屋の粟おこし
株式会社　福屋
専務取締役　森脇良光
大阪市天王寺区上之宮町二七　電話大阪（[illegible]）六〇〇一・六〇〇[illegible]

トーヨーの　パラコン
営業種目
油入及乾式変圧器
リアクトル　パラコン
配電盤制御盤
株式会社　東洋電機工作所
大阪営業所
大阪市北区太融寺町三三番地
（大阪合同ビル八〇二号）
TEL　〇六（312）八四四八（代）
本社　愛知県春日井市味美知多町